

対象校No.

注4

学校コード F123310106853

注3

設置年度

令和

7年度

届出

計画の区分： 学部の設置

注1

注2

愛知淑徳大学

教育学部

教育学科

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書
(改正後大学設置基準適用)

学校法人愛知淑徳学園

令和7年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名

総務事務室

職名・氏名

ソウムシムシツツチョウタカギミカ
総務事務室室長・高木美佳

電話番号

0561-62-4111 (内線: 2212)

(夜間)

0561-62-4111

e-mail

soumu@asu.aasa.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称: ◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学の設置の場合: 「〇〇大学」

・学部の設置の場合: 「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合: 「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合: 「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院設置の場合: 「〇〇大学大学院」

・大学院の研究科の設置の場合: 「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・大学院の研究科の専攻の設置等の場合: 「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」

・通信教育課程の開設の場合: 「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

4 対象校No.については、「【別紙】令和7年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

目次

教育学部

＜教育学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	20
4. 既設大学等の状況	21
5. 教育研究実施組織の状況	23
6. 附帯事項等に対する履行状況等	52
7. その他全般的事項	53

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人愛知淑徳学園

(2) 大学名

愛知淑徳大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒480-1197
愛知県長久手市片平二丁目9

(注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。

・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(コバヤシ モトフミ) 小林 素文 (平成3年4月)		
学長	(シマダ シュウゾウ) 島田 修三 (平成23年4月)	(ゴシマ コウイチ) 五島 幸一 (令和7年3月31日)	退職のため 令和7年3月31日変更 (7)
学部長	(マツダ ヒデコ) 松田 秀子 (令和7年4月)		
学科長等			

(注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を

()書きで記入してください。

(例) 令和6年度に報告する内容 → (6)

令和7年度に報告する内容 → (7)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

(注)・当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。

- ・なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
- ・様式は、令和2年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和7年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「留学」の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
教育学部 教育学科 学士(教育学)	教育学・保育学関係	4年	140人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	560人	-	

(注)・定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

- ・基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1)又は(その2の2))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。)

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期												
A 入学定員	人 (-) [-]	140人 (-) [-]	人 (-) [-]	-												
志願者数	(-) [-]	2336 (-) [-]	(-) [-]	春季入学以外の入学時期と入学定員内訳												
受験者数	(-) [-]	2314 (-) [-]	(-) [-]		1.07倍	一倍										
合格者数	(-) [-]	581 (-) [-]	(-) [-]													
B 入学者数	(-) [-]	150 (-) [-]	(-) [-]													
入学定員超過率 B/A	-		-		-		-		-		1.07					

(注)・報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。
- ・()内には、編入学の状況について「外数」で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなど、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・転入学生は記入しないでください。
- ・[]内には、留学生の状況について「内数」で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
- ・「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出して下さい。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択するとともに、下欄に、入学時期と入学定員の内訳(予定を含む)を記載してください。(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「-」を選択。)
- ・「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和8年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- ・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
- ・「(5) - ② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「4 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		備 考
	春季入学	その他の学期											
1年次	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	150	-	
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
2年次			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
			(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
3年次					-	-	-	-	-	-	-	-	
					[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
					(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
4年次							-	-	-	-	-	-	
							[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
							(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	150	-	
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	

(注)・報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ []内には、留学生の状況について、**内数**で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ ()内には、留年者の状況について、**内数**で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
- ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は「」書き)
			入学した年度	退学者数		
					うち留学生数	
令和2年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
令和3年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
令和4年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
令和5年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
令和6年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
			令和6年度	- 人	- 人	
令和7年度	150 人	0 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
			令和6年度	- 人	- 人	
			令和7年度	0 人	- 人	
合計		0 人		0 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生、転科生も含めて記入してください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「修学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・修学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和7年度】

$$\frac{\text{令和7年度の退学者数(a)}}{\text{令和7年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{150} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<教育学部 教育学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の(助手)教員
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
違いを共に生きる科目	科基幹 違いを共に生きる・ライフデザイン	1前	○	2			1					1
	違いを共に生きるI	1後		2								1
	違いを共に生きるII	1後		2								1
	小計(3科目)	-	-	2	4	0	1	0	0	0	0	1
日本語表現科目	科基幹 日本語表現1	1前		2								2
	応用 日本語表現2	1後		2								2
	発展 日本語表現3	2-3前・後		2								8
	小計(3科目)	-	-	2	4	0	0	0	0	0	0	8
全学共通履修科目	英語海外セミナーI	1・2前		2								1
	英語海外セミナーII	1・2前		2								1
	英語海外セミナーIII	1・2後		2								1
	中国語海外セミナーI	1・2後		2								1
	韓国・朝鮮語海外セミナーI	1・2前		2								1
	海外アクティブラーニング入門	1・2後		2								1
	海外アクティブラーニング研修	1・2後		2								1
	Globalization and Society	1後		1								3
	Traditional Arts in Japan	1後		1								3
	English for Study Abroad I	1・2前		2		1						1
English for Study Abroad II	1・2後		2		1						1	
国際交流センター開設科目	日本語非母語話者のためのアカデミック・ライティングI	1前・後		2								2
	日本語非母語話者のためのアカデミック・ライティングII	1前・後		2								1
	N1対策講座I	1前		2								1
	N1対策講座II	1後		2								1

【令和7年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の(助手)教員
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
違いを共に生きる科目	科基幹 違いを共に生きる・ライフデザイン	1前	○	2			1					1
	違いを共に生きるI	1後		2								1
	違いを共に生きるII	1後		2								1
	小計(3科目)	-	-	2	4	0	1	0	0	0	0	1
AI・データサイエンス科目	科基幹 AI・データサイエンス入門 [M]	1前・後		2								1
	タスAI・応用AI・データサイエンス AI・データサイエンス基礎演習	2前・後		2								1
	AI・データサイエンス実践演習	2前・後		2								1
	コンピュータ基礎 コンピュータリテラシーI	1前		2								1
	コンピュータ基礎 コンピュータリテラシーII	1後		2								1
小計(5科目)	-	-	2	8	0						1	
全学共通履修科目	英語海外セミナーI [M]	1・2前		2								1
	英語海外セミナーII	1・2前		2								1
	英語海外セミナーIII	1・2後		2								1
	中国語海外セミナーI	1・2後		2								1
	韓国・朝鮮語海外セミナーI	1・2前		2								1
	海外アクティブラーニング入門	1・2後		2								1
	海外アクティブラーニング研修	1・2後		2								1
	Globalization and Society	1後		1								3
	Traditional Arts in Japan	1後		1								3
	English for Study Abroad I	1・2前		2		1						1
English for Study Abroad II	1・2後		2		1						1	
国際交流センター開設科目	入門日本語A	1前・後		4								2
	入門日本語B	1前・後		4								2
	日本語非母語話者のためのアカデミック・ライティング I	1前・後		2								1
	日本語非母語話者のためのアカデミック・ライティング II	1前・後		2								1
	N1対策講座I	1前		2								1
N1対策講座II	1後		2								1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業	単位数			基幹教員等の配置					の 教員 助手	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通履修科目 アクティブラーニング科目	コミュニケーション・コラボレーションセンター開設科目 CCCスタートアップ講座	1前・後			2							2	
	ボランティア	1・2前・後			2							2	
	障がい者支援ボランティア	1・2後			2							1	
	企画立案の基礎	1前			2							1	
	まちづくりと地域活動	1後			2							1	
	ファシリテーター養成講座	2前・後			2							2	
	CCCキズナプロジェクトA	2前			2							1	
	CCCキズナプロジェクトB	2後			2							1	
	キャリアセンター開設科目	キャリアの形成	1前・後			2							2
		キャリアに役立つ数学力(基礎)	1・2前・後			2							1
		キャリアに役立つ数学力(実践)	1・2前・後			2							1
		インターンシップ概論	2・3前・後			2							3
		インターンシップ研修	2・3前・後			2							1
		海外インターンシップ	2・3前・後			2							1
		ビジネスの世界	3前			1							2
		新社会人の基礎	4後			1							1
	ダイバーシティ共生センター開設科目	日常生活とダイバーシティ	1前・後			2							2
		大学生のためのダイバーシティ入門	1前・後			2							3
		ダイバーシティ研究法概論	1前・後			2							2
		ダイバーシティ研究法演習	1後			2							2
		ダイバーシティ関係行政論[M]	1前・後			2							1
		ダイバーシティ表現演習I	1前			2							4
		ダイバーシティ表現演習II	1前			2							4
		セクシュアリティとメディア	1前			2							1
		思想としてのフェミニズム	1後			2							1
	小計(38科目)	-	-	0	72	0	1	0	0	0	0	0	30

【令和7年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の 教員 助手	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通履修科目 アクティブラーニング科目	コミュニケーション・コラボレーションセンター開設科目 CCCスタートアップ講座	1前・後			2							2	
	ボランティア	1・2前・後			2							2	
	障がい者支援ボランティア	1・2後			2							1	
	企画立案の基礎	1前			2							1	
	まちづくりと地域活動	1後			2							1	
	ファシリテーター養成講座	2前・後			2							2	
	CCCキズナプロジェクトA	2前			2							1	
	CCCキズナプロジェクトB	2後			2							1	
	キャリアセンター開設科目	キャリアの形成	1前・後			2							3
		キャリアに役立つ数学力(基礎)	1・2前・後			2							1
		キャリアに役立つ数学力(実践)	1・2前・後			2							1
		インターンシップ概論	2・3前・後			2							5
		インターンシップ・就業実践	2・3前・後			2							3
		海外インターンシップ・就業実践	2・3前・後			2							3
		ビジネスの世界	3前			1							2
		新社会人の基礎	4後			1							1
	ダイバーシティ共生センター開設科目	日常生活とダイバーシティ	1前・後			2							2
		大学生のためのダイバーシティ入門	1前・後			2							3
		ダイバーシティ研究法概論	1前・後			2							2
		ダイバーシティ研究法演習	1後			2							1
		ダイバーシティ関係行政論[M]	1前・後			2							1
		ダイバーシティ表現演習I	1前			2							4
		ダイバーシティ表現演習II	1前			2							4
		セクシュアリティとメディア	1前			2							1
		思想としてのフェミニズム	1後			2							1
	学修・教育支援センター開設科目	日本語表現1	1前			2							2
		日本語表現2	1後			2							4
		日本語表現3	2・3前・後			2							8
小計(45科目)	-	-	0	88	0	0	0	0	0	0	0	47	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業	単位数		基幹教員等の配置						の 助手 員	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通履修科目	言語活用科目「英語」	Basic English 1	1前・後		2								8
		Basic English 2	1前・後		2								6
		English 1(Listening)	1・2・3・4前・後		2								11
		English 2(Reading)	1・2・3・4前・後		2								13
		English 3(TOEIC 1)	1・2・3・4前・後		2								11
		English 4(Speaking 1)	1・2・3・4前・後		2								6
		English 5(TOEIC 2)	1・2・3・4前・後		2								7
		English 6(Speaking 2)	1・2・3・4前・後		2								2
	対話力養成	TOEIC Training Ia (Listening & Reading)	1・2・3・4前		2								3
		TOEIC Training Ib (Listening & Reading)	1・2・3・4後		2								3
		TOEIC Training Ic (Listening & Reading)	1・2・3・4前		2								1
		TOEIC Training Id (Listening & Reading)	1・2・3・4後		2								1
		TOEIC Training IIa (Speaking & Writing)	1・2・3・4前		2								1
		TOEIC Training IIb (Speaking & Writing)	1・2・3・4後		2								1
		Advanced English A	1・2・3・4前		2								1
	Advanced English B	1・2・3・4後		2								1	
	入門	Introduction to English	1前・後			2							8
小計 (17科目)		-	-	0	32	2	0	0	0	0	0	25	
言語活用科目「初めての外国語」	国際交流センター開設科目	初めての外国語1 (ドイツ語)	1前・後		2								2
		初めての外国語2 (フランス語)	1前・後		2								2
		初めての外国語3 (ロシア語)	1前・後		2								2
		初めての外国語4 (スペイン語)	1前・後		2								1
		初めての外国語5 (イタリア語)	1前・後		2								1
		初めての外国語6 (ポルトガル語)	1前・後		2								1
		初めての外国語7 (中国語)	1前・後		2								9
		初めての外国語8 (韓国・朝鮮語)	1前・後		2								2
小計 (8科目)		-	-	0	16	0	0	0	0	0	0	20	

【令和7年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数		基幹教員等の配置						の 助手 員	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通履修科目	言語活用科目「英語」	Basic English 1	1前・後		2								9
		Basic English 2	1前・後		2								7
		English 1(Listening)	1・2・3・4前・後		2								11
		English 2(Reading)	1・2・3・4前・後		2								14
		English 3(TOEIC 1)	1・2・3・4前・後		2								10
		English 4(Speaking 1)	1・2・3・4前・後		2								5
		English 5(TOEIC 2)	1・2・3・4前・後		2								7
		English 6(Speaking 2)	1・2・3・4前・後		2								2
	対話力養成	TOEIC Training Ia (Listening & Reading)	1・2・3・4前		2								3
		TOEIC Training Ib (Listening & Reading)	1・2・3・4後		2								3
		TOEIC Training Ic (Listening & Reading)	1・2・3・4前		2								1
		TOEIC Training Id (Listening & Reading)	1・2・3・4後		2								1
		TOEIC Training IIa (Speaking & Writing)	1・2・3・4前		2								1
		TOEIC Training IIb (Speaking & Writing)	1・2・3・4後		2								1
		Advanced English A	1・2・3・4前		2								1
	Advanced English B	1・2・3・4後		2								1	
	入門	Introduction to English	1前・後			2							9
小計 (17科目)		-	-	0	32	2	0	0	0	0	0	25	
言語活用科目「初めての外国語」	国際交流センター開設科目	初めての外国語1 (ドイツ語)	1前・後		2								2
		初めての外国語2 (フランス語)	1前・後		2								2
		初めての外国語3 (ロシア語)	1前・後		2								2
		初めての外国語4 (スペイン語)	1前・後		2								1
		初めての外国語5 (イタリア語)	1前・後		2								1
		初めての外国語6 (ポルトガル語)	1前・後		2								1
		初めての外国語7 (中国語)	1前・後		2								9
		初めての外国語8 (韓国・朝鮮語)	1前・後		2								1
		日本語 I	1前		2								1
		日本語 II	1後		2								1
小計 (10科目)		-	-	0	20	0	0	0	0	0	0	21	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業	単位数			基幹教員等の配置					(の) 助手員
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
コンピュータ活用科目	基礎 コンピュータリテラシーⅠ	1前			2							1
	コンピュータリテラシーⅡ	1後			2							1
	ITサポート対策講座Ⅰ	1前・後			2							1
	ITサポート対策講座Ⅱ	1前・後			2							1
	情報セキュリティマネジメント試験対策講座Ⅰ	2前・後			2							1
	情報セキュリティマネジメント試験対策講座Ⅱ	2前・後			2							1
	ウェブデザイン技能検定対策講座	2前・後			2							1
小計 (7科目)		-	-	0	14	0	0	0	0	0	0	3
全学共通履修科目	日本国憲法	1前			2							1
	スポーツ科学	1前			2							2
	健康と運動	1後			2							5
	教職入門	1前			2							1
	教育課程	2後			2							1
	道徳指導法	1後			2							1
	特別活動指導法	1前			2							1
	教育方法	2前			2							1
	生徒・進路指導	2後			2	1						1
	教育実習指導	3後			2							1
	教育実習Ⅰ	4通			4	1						1
	教育実習Ⅱ	4通			2							1
	教職実践演習 (小・中・高)	4後			2	2	1					7
	教職インターンシップⅠ	2・3・4通			4							4
	教職インターンシップⅡ	3・4通			4							2
	情報モラル教育	2・3前			2							1
	教職教養Ⅰ	3前			2	1						7
	教職教養Ⅱ	3後			2	1						7
	教職プレパレーション	4前			1	1						7
小計 (19科目)		-	-	0	43	0	2	1	0	0	0	19

【令和7年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					(の) 助手員
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通履修科目	健康と社会 日本国憲法	1前・後				2						1
	スポーツ科学	1前				2						4
	健康と運動	1後				2						5
	教育の基礎的理解に関する科目等 教職入門	1前				2						1
	教育課程	2後				2						1
	道徳指導法	1後				2						1
	特別活動指導法	1前・後				2						1
	教育方法	2前・後				2						1
	生徒・進路指導	2前・後				2	1					1
	教育実習指導	3後				2						1
	教育実習Ⅰ	4通				4	1					1
	教育実習Ⅱ	4通				2						1
	教職実践演習 (小・中・高)	4後				2	2	1				7
	大学が独自に設定する科目 教職インターンシップⅠ	2・3・4通				4						4
	教職インターンシップⅡ	3・4通				4						2
	情報モラル教育	2・3前・後				2						1
	教職教養Ⅰ	2後				2	1					7
	教職教養Ⅱ	3後				2	1					7
	教職プレパレーション	4前				1	1					7
小計 (19科目)		-	-	0	0	43	2	1	0	0	0	21

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業	単位数			基幹教員等の配置					(の) 教員
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学芸員課程科目	博物館概論	1前			2							1
	博物館経営論	1後			2							1
	博物館資料論	3後			2							2
	博物館実習	4通			3							2
	生涯学習概論	3前・後			2							1
	博物館資料保存論	3前・後			2							2
	博物館展示論	2前			2							1
	博物館情報・メディア論	2前			2							1
	博物館教育論	2後			2							1
	小計(9科目)	-	-	0	19	0	0	0	0	0	0	0
全学共通履修科目 資格教育科目 司書課程科目	図書館概論	1前			2							1
	図書館制度・経営論	2・3前			2							1
	図書館情報技術論	2・3後			2	1						1
	図書館サービス概論	1後			2							1
	情報サービス概論	2前			2							1
	児童サービス論	2・3後			2							1
	情報サービス演習Ⅰ	2前・後			2							1
	情報サービス演習Ⅱ	3前・後			2							1
	図書館情報資源概論	1後			2							1
	情報資源組織論	2前			2							1
	情報資源組織演習Ⅰ	2前			2							1
	情報資源組織演習Ⅱ	2後			2							1
	図書・図書館史	3・4前			2							1
	図書館実習	3・4通			2							1
	図書館サービス特論	3・4後			2							1
	図書館情報資源特論	3・4後			2							1
小計(16科目)	-	-	0	0	32	1	0	0	0	0	0	6

【令和7年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					(の) 教員
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学芸員課程科目	博物館概論	1前			2							1
	博物館経営論	1後			2							1
	博物館資料論	3後			2							2
	博物館実習	4通			3							2
	生涯学習概論	3前・後			2							1
	博物館資料保存論	3前・後			2							1
	博物館展示論	2前			2							1
	博物館情報・メディア論	2前・後			2							1
	博物館教育論	2後			2							1
	小計(9科目)	-	-	0	0	19	0	0	0	0	0	0
全学共通履修科目 資格教育科目 司書課程科目	図書館概論	1前			2							1
	図書館制度・経営論	2・3前			2							1
	図書館情報技術論	2・3後			2	1						1
	図書館サービス概論	1後			2							1
	情報サービス概論	2前			2							1
	児童サービス論	2・3後			2							1
	情報サービス演習Ⅰ	2前・後			2							1
	情報サービス演習Ⅱ	3前・後			2							1
	図書館情報資源概論	1後			2							1
	情報資源組織論	2前			2							1
	情報資源組織演習Ⅰ	2前			2							1
	情報資源組織演習Ⅱ	2後			2							1
	図書・図書館史	3・4前			2							1
	図書館実習	3・4通			2							1
	図書館サービス特論	3・4後			2							1
	図書館情報資源特論	3・4後			2							1
小計(16科目)	-	-	0	0	32	1	0	0	0	0	0	6
コンピュータ資格科目 資格支援	ITパスポート対策講座Ⅰ	1前・後			2							1
	ITパスポート対策講座Ⅱ	1前・後			2							1
	情報セキュリティマネジメント試験対策講座Ⅰ	2前・後			2							1
	情報セキュリティマネジメント試験対策講座Ⅱ	2前・後			2							1
	ウェブデザイン技能検定対策講座	2前・後			2							1
小計(5科目)	-	-	0	0	10	0	0	0	0	0	0	3

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業	単位数			基幹教員等の配置					の 助手員		
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学共通履修科目	資格教育科目 会計教育科目	初級簿記(3級程度)*基礎総合	1前・後		4								4	
		中級簿記(2級程度)A*商業簿記	1・2前・後		4								4	
		中級簿記(2級程度)B*工業簿記	1・2前・後		4								4	
		中級簿記(2級程度)C*実践(試験直前対策)	1・2前・後		4								4	
		上級簿記(1級程度)A*商業簿記・会計学①	1・2前		4								4	
		上級簿記(1級程度)B*商業簿記・会計学②	1・2前		4								4	
		上級簿記(1級程度)C*工業簿記・原価計算①	1・2前		4								4	
		上級簿記(1級程度)D*工業簿記・原価計算②	1・2前		4								4	
		上級簿記(1級程度)E*実践(試験直前対策)	1・2後		4								4	
		初級簿記演習	1・2前		2								4	
		中級簿記演習A*商業簿記	1・2前・後		2								4	
		中級簿記演習B*工業簿記	1・2前・後		2								4	
		小計(12科目)	-	-	0	42	0	0	0	0	0	0	0	4
小計(56科目)	-	-	0	104	32	3	1	0	0	0	0	34		
全学共通履修科目合計(132科目)			-	-	4	246	34	5	1	0	0	0	116	
専門教育科目	カテゴリーI科目 基礎科目	First Year Seminar	1前	○	1			14	5					
		学校教育体験	1前	○	1				1					
		特別支援教育論	1後	○	2			1						
		English Collaboration I	1前		2								2	
		English Collaboration II	1後		2								2	
		TOEIC for English teachers	1前・後		2			1						
		職業としての教育	3後		1								1	
		小計(7科目)	-	-	9	2	0	14	5	0	0	0	0	3
		カテゴリーII科目 教育の基礎的理解に関する科目	教育原理	1前	○	2			1					
			特別支援と児童生徒理解	3前	○	2			1					
教育制度	1後			2			1							
教育心理学	1後		○	2			1							
教育相談I	2前			2			1							
総合的な学習の時間の指導法	3後			2				1						
教育とICT活用	3後			2			1							
小計(7科目)	-		-	6	8	0	5	1	0	0	0	0	0	

【令和7年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の 助手員		
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学共通履修科目	会計教育科目 資格取得支援 再受験支援	初級簿記(3級程度)*基礎総合	1前・後		4								3	
		中級簿記(2級程度)A*商業簿記	1・2前・後		4								3	
		中級簿記(2級程度)B*工業簿記	1・2前・後		4								3	
		中級簿記(2級程度)C*実践(試験直前対策)	1・2前・後		4								3	
		上級簿記(1級程度)A*商業簿記・会計学①	1・2前		4								3	
		上級簿記(1級程度)B*商業簿記・会計学②	1・2前		4								3	
		上級簿記(1級程度)C*工業簿記・原価計算①	1・2前		4								3	
		上級簿記(1級程度)D*工業簿記・原価計算②	1・2前		4								3	
		上級簿記(1級程度)E*実践(試験直前対策)	1・2後		4								3	
		初級簿記演習	1・2前		2								3	
		中級簿記演習A*商業簿記	1・2前・後		2								3	
		中級簿記演習B*工業簿記	1・2前・後		2								3	
		小計(12科目)	-	-	0	0	42	0	0	0	0	0	0	3
小計(61科目)	-	-	0	0	146	3	1	0	0	0	0	38		
全学共通履修科目合計(141科目)			-	-	6	152	148	4	1	0	0	0	127	
専門教育科目	カテゴリーI科目 基礎科目	First Year Seminar	1前	○	1			14	5					
		学校教育体験	1前	○	1				1					
		特別支援教育論	1後	○	2					2			1	
		English Collaboration I	1前		2								2	
		English Collaboration II	1後		2								2	
		TOEIC for English teachers	1前・後		2			1						
		職業としての教育	3後		1								1	
		小計(7科目)	-	-	9	2	0	14	5	0	0	0	0	4
		カテゴリーII科目 教育の基礎的理解に関する科目	教育原理	1前	○	2			1					
			特別支援と児童生徒理解	3前	○	2			1					
教育制度	1後			2			1							
教育心理学	1後		○	2			1							
教育相談I	2前			2			1					1		
総合的な学習の時間の指導法	3後			2				1						
教育とICT活用	3後			2			1							
小計(7科目)	-	-	6	8	0	5	1	0	0	0	0	1		

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業	単位数			基幹教員等の配置					の 助教員
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
カテゴリーⅠ科目	専門演習Ⅰa	3前	○	2			14	5				3
	専門演習Ⅰb	3後	○	2			14	5				3
	専門演習Ⅱa	4前	○	2			14	5				3
	専門演習Ⅱb	4後	○	2			14	5				3
	卒業研究	4通	○	4			14	5				3
	小計(5科目)	-	-	-	12	0	0	14	5	0	0	0
小計(19科目)	-	-	-	27	10	0	14	5	0	0	0	5
カテゴリーⅡ科目	初等国語	1前			2			1				
	初等生活	1前			2			1				
	初等体育	1後			2		1					
	初等社会	2前			2			1				
	初等図画工作	1後			2		1					
	初等家庭	2前			2						1	
	初等算数	1前			2		1					
	初等理科	1後			2		1					
	初等英語	1後			2			1				
	初等音楽	2前			2			1				
	国語科教育法Ⅰ	1後			2		1					
	算数科教育法Ⅰ	1後			2		1					
	生活科教育法Ⅰ	1後			2			1				
	理科教育法Ⅰ	2前			2		1					
	体育科教育法Ⅰ	2前			2		1					
	英語科教育法Ⅰ(小・中)	2前			2			1				
	社会科教育法Ⅰ	2後			2			1				
	音楽科教育法Ⅰ	2後			2			1				
	図画工作科教育法Ⅰ	2後			2		1					
	家庭科教育法Ⅰ	2後			2						2	
国語科教育法Ⅱ	2前			2		1						
算数科教育法Ⅱ	2前			2		1						
生活科教育法Ⅱ	2前			2			1					
理科教育法Ⅱ	2後			2		1						
体育科教育法Ⅱ	2後			2		1						

【令和7年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の 助教員
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
カテゴリーⅠ科目	専門演習Ⅰa	3前	○	2			14	5				3
	専門演習Ⅰb	3後	○	2			14	5				3
	専門演習Ⅱa	4前	○	2			14	5				3
	専門演習Ⅱb	4後	○	2			14	5				3
	卒業研究	4通	○	4			14	5				3
	小計(5科目)	-	-	-	12	0	0	14	5	0	0	0
小計(19科目)	-	-	-	27	10	0	14	5	0	0	0	7
カテゴリーⅡ科目	初等国語	1前			2			1				
	初等生活	1前			2			1				
	初等体育	1後			2		1					
	初等社会	2前			2			1				
	初等図画工作	1後			2		1					
	初等家庭	2前			2						1	
	初等算数	1前			2		1					
	初等理科	1後			2		1					
	初等英語	1後			2			1				
	初等音楽	2前			2			1				
	国語科教育法Ⅰ	1後			2		1					
	算数科教育法Ⅰ	1後			2		1					
	生活科教育法Ⅰ	1後			2			1				
	理科教育法Ⅰ	2前			2		1					
	体育科教育法Ⅰ	2前			2		1					
	英語科教育法Ⅰ(小・中)	2前			2			1				
	社会科教育法Ⅰ	2後			2			1				
	音楽科教育法Ⅰ	2後			2			1				
	図画工作科教育法Ⅰ	2後			2		1					
	家庭科教育法Ⅰ	2後			2						2	
国語科教育法Ⅱ	2前			2		1						
算数科教育法Ⅱ	2前			2		1						
生活科教育法Ⅱ	2前			2			1					
理科教育法Ⅱ	2後			2		1						
体育科教育法Ⅱ	2後			2		1						

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業	単位数			基幹教員等の配置					(の) 教員	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
カテゴリーⅡ科目 小学校教員養成科目	英語科教育法Ⅱ(小・中)	2後		2			1						
	社会科教育法Ⅱ	3前		2			1						
	音楽科教育法Ⅱ	3前		2			1						
	図画工作科教育法Ⅱ	3前		2		1							
	家庭科教育法Ⅱ	3前		2								2	
	介護実践演習	3通		1		1							
	教育実習(小)	3通		5			1						
	小計(32科目)	-	-	0	66	0	6	4	0	0	0	2	
カテゴリーⅡ科目 中学校・高等学校(英語)教員養成科目	英語学概論	1前		1								1	
	Practicum in English Linguistics I	2前		2		1						2	
	Practicum in English Linguistics II	2後		2		1						3	
	Practicum in English Linguistics III	2後		2		1						2	
	History of English	2前		2								1	
	Corpus Linguistics	2後		2								1	
	Language & Culture	2前		2								1	
	English Grammar I	1後		2								3	
	English Grammar II	2後		2								3	
	English Pronunciation Practice I	1前		2								1	
	English Pronunciation Practice II	2前		2								1	
	英文学概論	1前		1		1							
	英語圏文学Ⅰ	2前		2		1						3	
	英語圏文学Ⅱ	2前		2		1						2	
	英語圏文学Ⅲ	2後		2		1						2	
	英語圏文学Ⅳ	2後		2		1						1	
	中高英語教育実践演習Ⅰ	3前		2			1						
	中高英語教育実践演習Ⅱ	3後		2			1						
	中高英語教育実践演習Ⅲ	4前		2			1						
	中高英語教育実践演習Ⅳ	4後		2			1						
	異文化コミュニケーション	2前		2									1
	英語科教育法Ⅲ(中・高)	3前		2		1	1						1
	英語科教育法Ⅳ(中・高)	3後		2		1	1						1
小計(23科目)	-	-	0	44	0	4	1	0	0	0	12		

【令和7年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					(の) 教員	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
カテゴリーⅡ科目 小学校教員養成科目	英語科教育法Ⅱ(小・中)	2後		2			1						
	社会科教育法Ⅱ	3前		2			1						
	音楽科教育法Ⅱ	3前		2			1						
	図画工作科教育法Ⅱ	3前		2		1							
	家庭科教育法Ⅱ	3前		2								2	
	介護実践演習	3通		1		1							
	教育実習(小)	3通		5			1						
	小計(32科目)	-	-	0	66	0	6	4	0	0	0	2	
カテゴリーⅡ科目 中学校・高等学校(英語)教員養成科目	英語学概論	1前		1								1	
	Practicum in English Linguistics I	2前		2		1						2	
	Practicum in English Linguistics II	2後		2		1						3	
	Practicum in English Linguistics III	2後		2		1						2	
	History of English	2前		2								1	
	Corpus Linguistics	2後		2								1	
	Language & Culture	2前		2								1	
	English Grammar I	1後		2								2	
	English Grammar II	2後		2								2	
	English Pronunciation Practice I	1前		2								1	
	English Pronunciation Practice II	2前		2								1	
	英文学概論	1前		1		1							
	英語圏文学Ⅰ	2前		2		1						3	
	英語圏文学Ⅱ	2前		2		1						2	
	英語圏文学Ⅲ	2後		2		1						2	
	英語圏文学Ⅳ	2後		2		1						1	
	中高英語教育実践演習Ⅰ	3前		2			1						
	中高英語教育実践演習Ⅱ	3後		2			1						
	中高英語教育実践演習Ⅲ	4前		2			1						
	中高英語教育実践演習Ⅳ	4後		2			1						
	異文化コミュニケーション	2前		2									1
	英語科教育法Ⅲ(中・高)	3前		2		1	1						1
	英語科教育法Ⅳ(中・高)	3後		2		1	1						1
小計(23科目)	-	-	0	44	0	4	1	0	0	0	12		

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業	単位数			基幹教員等の配置					の 教員 助手
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門教育科目 カテゴリーII科目 特別支援学校教員養成科目	障害者の理解	2前		2		1						
	肢体不自由者の指導	2前		2		1						
	知的障害者の指導	2後		2		1						
	知的障害者の心理・生理・病理	3前		2		1						
	重複障害者の指導	3後		2		1						
	知的障害者の教育課程及び指導法	3後		2		1						
	視覚障害者の指導	2前		1							2	
	聴覚障害者の指導	2前		1							1	
	病弱者の心理・生理・病理	3前		2							1	
	肢体不自由者の心理・生理・病理	3前		2		1						
	発達障害者の指導	3前		2							1	
	病弱者の教育課程及び指導法	3後		2		1						
	肢体不自由者の教育課程及び指導法	3後		2		1						
	発達障害者の教育課程及び指導法	3後		2							1	
	発達障害者の心理・生理・病理	3前		2							1	
	教育実習(特)	4通		3		1						
小計(16科目)	-	-	0	31	0	3	0	0	0	0	5	
小計(71科目)	-	-	0	141	0	12	5	0	0	0	19	
カテゴリーIII科目 司書教諭資格関連科目	読書と豊かな人間性	1前		2		1						
	学校経営と学校図書館	1後		2		1						
	学校教育と情報リテラシー	2前		2		1						
	学校図書館メディアの構成	2後		2		1						
	学習指導と学校図書館	3前		2		1						
	情報メディアの活用	3後		2		1						
小計(6科目)	-	-	0	12	0	1	0	0	0	0	0	

【令和7年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の 教員 助手
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門教育科目 カテゴリーII科目 特別支援学校教員養成科目	障害者の理解	2前		2		1						
	肢体不自由者の指導	2前		2		1						
	知的障害者の指導	2後		2		1						
	知的障害者の心理・生理・病理	3前		2		1						1
	重複障害者の指導	3後		2		1						
	知的障害者の教育課程及び指導法	3後		2		1						
	視覚障害者の指導	2前		1								2
	聴覚障害者の指導	2前		1								1
	病弱者の心理・生理・病理	3前		2								2
	肢体不自由者の心理・生理・病理	3前		2		1						1
	発達障害者の指導	3前		2								2
	病弱者の教育課程及び指導法	3後		2		1						3
	肢体不自由者の教育課程及び指導法	3後		2		1						
	発達障害者の教育課程及び指導法	3後		2								1
	発達障害者の心理・生理・病理	3前		2								1
	教育実習(特)	4通		3		1						
小計(16科目)	-	-	0	31	0	3	0	0	0	0	12	
小計(71科目)	-	-	0	141	0	12	5	0	0	0	26	
カテゴリーIII科目 司書教諭資格関連科目	読書と豊かな人間性	1前		2		1						
	学校経営と学校図書館	1後		2		1						
	学校教育と情報リテラシー	2前		2		1						
	学校図書館メディアの構成	2後		2		1						
	学習指導と学校図書館	3前		2		1						
	情報メディアの活用	3後		2		1						
小計(6科目)	-	-	0	12	0	1	0	0	0	0	0	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業	単位数			基幹教員等の配置					の 助教員
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
カテゴリーⅢ科目 専門教育科目	ポルトガル語Ⅰ	1後			2							1
	ポルトガル語Ⅱ	2前			2							1
	児童福祉論	3前			2							1
	スポーツ指導法	2前			2		1					
	アダプテッド・スポーツ	3後			2		1					
	総合表現	4通			4			1				
	比較教育論	2後			2							1
	外国人児童生徒教育概論Ⅰ	3前			2			1				
	外国人児童生徒教育概論Ⅱ	3後			2			1				
	教育文化史	3前			2							1
	国際理解教育論	3後			2							1
	海外セミナーⅠ	2前			2		1					
	海外セミナーⅡ	2後			2		1					
	UK Culture & Society	2前			2							1
	USA Culture & Society	2後			2							1
	JPN Culture & Society	3前			2							1
	Global Issues	3後			2							1
小計（17科目）	-	-	0	36	0	3	2	0	0	0	0	5
英語学発展科目	洋楽で教える音声中心の英語	2前			2		1					
	Media English	2後			2							1
	英語教育における語形成理論	2後			2							1
	小計（3科目）	-	-	0	6	0	1	0	0	0	0	2

【令和7年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					の 助教員
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
カテゴリーⅢ科目 専門教育科目	ポルトガル語Ⅰ	1後			2							1
	ポルトガル語Ⅱ	2前			2							1
	児童福祉論	3前			2							1
	スポーツ指導法	2前			2		1					
	アダプテッド・スポーツ	3後			2		1					
	総合表現	4通			4			1				
	比較教育論	2後			2							1
	外国人児童生徒教育概論Ⅰ	3前			2			1				
	外国人児童生徒教育概論Ⅱ	3後			2			1				
	教育文化史	3前			2							1
	国際理解教育論	3後			2							1
	海外セミナーⅠ	2前			2		1					
	海外セミナーⅡ	2後			2		1					
	UK Culture & Society	2前			2							1
	USA Culture & Society	2後			2							1
	JPN Culture & Society	3前			2							1
	Global Issues	3後			2							1
小計（17科目）	-	-	0	36	0	3	2	0	0	0	0	5
英語学発展科目	洋楽で教える音声中心の英語	2前			2		1					
	Media English	2後			2							1
	英語教育における語形成理論	2後			2							1
	小計（3科目）	-	-	0	6	0	1	0	0	0	0	2

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業	単位数		基幹教員等の配置						(の) 教員
				必修	選択	教	准	講	助	助	手	
英米文学発展科目	クラシック英語圏文学	2前		2		1						
	Film Studies I	2前		2							1	
	Film Studies II	2後		2							1	
	Film Studies III	2前		2							1	
	Film Studies IV	2後		2							1	
	文学史 I	2前		2	2						1	
	文学史 II	2後		2	2							
	Active Literature	2後		2	1							
	Topics in International Culture and Society	2前		2							1	
	異文化理解としてのキリスト教	2前		2	1							
	翻訳と異文化理解	2前		2							1	
	小計 (11科目)	-	-	0	22	0	2	0	0	0	0	5
	子どもの発達に関する科目	発達心理学	2前		2		1					
		学校保健	2前		2							1
教育相談Ⅱ		3前		2		1						
幼児教育論		2後		2		1						
生涯発達支援論		3後		2							1	
キャリア発達論		2後		2							1	
Language Acquisition		3前・後		2							2	
小計 (7科目)	-	-	0	14	0	2	0	0	0	0	5	
小計 (44科目)	-	-	0	90	0	8	2	0	0	0	15	
専門教育科目 合計 (134科目)	-	-	27	241	0	14	5	0	0	0	33	
合計 (266科目)	-	-	31	487	34	14	5	0	0	0	142	

卒業要件及び履修方法

違いを共に生きる科目及び日本語表現科目4単位以上(「違いを共に生きる・ライフデザイン」及び「日本語表現1」必修4単位を含む)、アクティブラーニング科目(国際交流センター開設科目、コミュニティ・コラボレーションセンター開設科目、キャリアセンター開設科目及びダイバーシティ共生センター開設科目)2単位以上、言語活用科目(英語及び初めての外国語)4単位以上、コンピュータ活用科目2単位以上(「コンピュータリテラシーⅠ」又は「コンピュータリテラシーⅡ」の中から2単位以上を含む)、専門教育科目70単位以上(必修科目35単位、選択必修科目34単位を含む)を含め、卒業要件単位は124単位以上とする。

なお、所属コース※1による必修科目及び選択必修科目は以下の通りとする。
 <必修科目(所属コース別)※2>
 学校教育コースは、「学校教育と情報リテラシー」、「スポーツ指導法」、「外国人児童生徒教育概論Ⅰ」及び「発達心理学」の8単位を必修とする。
 英語教育コースは、「UK Culture & Society」、「USA Culture & Society」、「JPN Culture & Society」及び「Global Issues」の8単位を必修とする。
 特別支援教育コースは、「障害者の理解」、「発達障害者の教育課程及び指導法」、「発達障害者の心理・生理・病理」及び「アダプテッド・スポーツ」の8単位を必修とする。
 ※1 学校教育コースは得意分野を持った小学校教員を養成、英語教育コースは外国語活動・外国語に強い小学校教員を養成、特別支援教育コースは特別支援学校の教員、特別な配慮が必要な子どもに寄り添う小学校教員を養成する。
 ※2 必修科目(所属コース別)は、以下に記す選択必修科目(学部共通)から除く。
 <選択必修科目(学部共通)>
 1) 小学校教員養成科目のうち「介護実践演習」及び「教育実習(小)」を除く30科目から20単位以上を修得すること。
 2) 中学校・高等学校(英語)教員養成科目のうち「History of English」、「Corpus Linguistics」、「Language & Culture」、「English Grammar II」、「English Pronunciation Practice II」、「英語圏文学Ⅲ」、「英語圏文学Ⅳ」、「中高英語教育実践演習Ⅰ」、「中高英語教育実践演習Ⅱ」、「中高英語教育実践演習Ⅲ」、「中高英語教育実践演習Ⅳ」、「英語科教育法Ⅲ(中・高)」及び「英語科教育法Ⅳ(中・高)」を除く10科目から6単位以上を修得すること。
 3) 特別支援学校教員養成科目のうち「発達障害者の教育課程及び指導法」、「発達障害者の心理・生理・病理」及び「教育実習(特)」を除く13科目から4単位以上を修得すること。
 4) 多様性関連科目、英語学発展科目及び英米文学発展科目から2単位以上を修得すること。
 5) 子どもの発達に関する科目から2単位以上を修得すること。

履修科目の登録の上限: 24単位(1年次半期)
 履修科目の登録の上限: 24単位(2年次半期)
 履修科目の登録の上限: 24単位(3年次前期)、25単位(3年次後期)
 履修科目の登録の上限: 24単位(4年次半期)

【令和7年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数		基幹教員等の配置						(の) 教員
				必修	選択	教	准	講	助	助	手	
英米文学発展科目	クラシック英語圏文学	2前		2		1						
	Film Studies I	2前		2							1	
	Film Studies II	2後		2							1	
	Film Studies III	2前		2							1	
	Film Studies IV	2後		2							1	
	文学史 I	2前		2	2						1	
	文学史 II	2後		2	2							
	Active Literature	2後		2	1							
	Topics in International Culture and Society	2前		2							1	
	異文化理解としてのキリスト教	2前		2	1							
	翻訳と異文化理解	2前		2							1	
	小計 (11科目)	-	-	0	22	0	2	0	0	0	0	5
	子どもの発達に関する科目	発達心理学	2前		2		1					
		学校保健	2前		2							1
教育相談Ⅱ		3前		2		1						
幼児教育論		2後		2		1						
生涯発達支援論		3後		2							1	
キャリア発達論		2後		2							1	
Language Acquisition		3前・後		2							1	
小計 (7科目)	-	-	0	14	0	2	0	0	0	0	4	
小計 (44科目)	-	-	0	90	0	8	2	0	0	0	14	
専門教育科目 合計 (134科目)	-	-	27	241	0	14	5	0	0	0	42	
合計 (275科目)	-	-	33	393	148	14	5	0	0	0	163	

卒業要件及び履修方法

違いを共に生きる科目及びAI・データサイエンス科目8単位以上(「違いを共に生きる・ライフデザイン」AI・データサイエンス入門Ⅲ)必修4単位以上、「コンピュータリテラシーⅠ」、「コンピュータリテラシーⅡ」の中から2単位以上を含む)、アクティブラーニング科目(国際交流センター開設科目、コミュニティ・コラボレーションセンター開設科目)、キャリアセンター開設科目、ダイバーシティ共生センター開設科目及び学修・教育支援センター開設科目)4単位以上(「日本語表現1」必修2単位を含む)、スキル科目4単位以上、専門教育科目70単位以上(必修科目35単位、選択必修科目34単位を含む)を含め、卒業要件単位は124単位以上とする。

なお、所属コース※1による必修科目及び選択必修科目は以下の通りとする。
 <必修科目(所属コース別)※2>
 学校教育コースは、「学校教育と情報リテラシー」、「スポーツ指導法」、「外国人児童生徒教育概論Ⅰ」及び「発達心理学」の8単位を必修とする。
 英語教育コースは、「UK Culture & Society」、「USA Culture & Society」、「JPN Culture & Society」及び「Global Issues」の8単位を必修とする。
 特別支援教育コースは、「障害者の理解」、「発達障害者の教育課程及び指導法」、「発達障害者の心理・生理・病理」及び「アダプテッド・スポーツ」の8単位を必修とする。
 ※1 学校教育コースは得意分野を持った小学校教員を養成、英語教育コースは外国語活動・外国語に強い小学校教員を養成、特別支援教育コースは特別支援学校の教員、特別な配慮が必要な子どもに寄り添う小学校教員を養成する。
 ※2 必修科目(所属コース別)は、以下に記す選択必修科目(学部共通)から除く。
 <選択必修科目(学部共通)>
 1) 小学校教員養成科目のうち「介護実践演習」及び「教育実習(小)」を除く30科目から20単位以上を修得すること。
 2) 中学校・高等学校(英語)教員養成科目のうち「History of English」、「Corpus Linguistics」、「Language & Culture」、「English Grammar II」、「English Pronunciation Practice II」、「英語圏文学Ⅲ」、「英語圏文学Ⅳ」、「中高英語教育実践演習Ⅰ」、「中高英語教育実践演習Ⅱ」、「中高英語教育実践演習Ⅲ」、「中高英語教育実践演習Ⅳ」、「英語科教育法Ⅲ(中・高)」及び「英語科教育法Ⅳ(中・高)」を除く10科目から6単位以上を修得すること。
 3) 特別支援学校教員養成科目のうち「発達障害者の教育課程及び指導法」、「発達障害者の心理・生理・病理」及び「教育実習(特)」を除く13科目から4単位以上を修得すること。
 4) 多様性関連科目、英語学発展科目及び英米文学発展科目から2単位以上を修得すること。
 5) 子どもの発達に関する科目から2単位以上を修得すること。

履修科目の登録の上限: 24単位(1年次半期)
 履修科目の登録の上限: 24単位(2年次半期)
 履修科目の登録の上限: 24単位(3年次前期)、25単位(3年次後期)
 履修科目の登録の上限: 24単位(4年次半期)

- ・「基幹教員等の配置」欄は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等の配置」としてください。
- ・「専任教員以外の教員（助手を除く）」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員（助手を除く）」としてください。
- ・「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の授業科目全て（基幹教員（大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」）以外の教員（助手を除く）（改正後大学設置基準等の適用以前は兼任、兼任教員）が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。

その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字**としてください。

なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等（令和4年10月1日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、「認可時又は届出時」の「主要授業科目」欄は削除し、「基幹教員等の配置」欄は「専任教員等の配置」、「基幹教員以外の教員（助手を除く）」欄は「兼任・兼任」としてください。その上で、各年度については、「基幹教員（大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」）」数は、認可時又は届出時の「専任教員」数との比較において変更となっている箇所、「基幹教員以外の教員（助手を除く）」（大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員以外の教員（助手を除く）」）数は、認可時又は届出時の「兼任・兼任」数との比較において変更となっている箇所を**赤字**としてください。

- （専任教員から基幹教員に変更したことをもって赤字とする必要はありません。）
- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。
- ・1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
- ・不要な年度（令和6年度開設であれば令和5年度以前）の表は適宜削除してください。（2つの表が1ページに表示されるようにしてください。）
- ・専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
- ・指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、旧カリキュラムについても記載してください。

その場合は、新カリキュラムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。

新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に（新）又は（旧）と追記してください。

（例：記載順）【認可時又は届出時】→【令和7年度（新）】→【令和6年度（新）】→【令和5年度】→【令和4年度】→【令和7年度（旧）】→【令和6年度（旧）】

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和7年度】

<p>①教育内容の充実を図るために、以下科目の教員の配置を変更</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語非母語話者のためのアカデミック・ライティングⅠ ・ キャリアの形成 ・ インターンシップ概論 ・ インターンシップ・就業実践 ・海外インターンシップ・就業実践 ・ Basic English 1 ・ Basic English 2 ・ English 2 (Reading) ・ English 3 (TOEIC 1) ・ English 4 (Speaking 1) ・ Introduction to English ・ 初めての外国語8 (韓国・朝鮮語) ・ スポーツ科学 ・ 博物館資料保存論 ・ 初級簿記 (3級程度) ・ 基礎総合 ・ 中級簿記 (2級程度) A* 商業簿記 ・ 中級簿記 (2級程度) B* 工業簿記 ・ 中級簿記 (2級程度) C* 実践 (試験直前対策) ・ 上級簿記 (1級程度) A* 商業簿記 ・ 会計学① ・ 上級簿記 (1級程度) B* 商業簿記 ・ 会計学② ・ 上級簿記 (1級程度) C* 工業簿記 ・ 原価計算① ・ 上級簿記 (1級程度) D* 工業簿記 ・ 原価計算② ・ 上級簿記 (1級程度) E* 実践 (試験直前対策) ・ 初級簿記演習 ・ 中級簿記演習A* 商業簿記 ・ 中級簿記演習B* 工業簿記 ・ 特別支援教育論 ・ 教育相談Ⅰ ・ English Grammar Ⅰ ・ English Grammar Ⅱ ・ 知的障害者の心理・生理・病理 ・ 病弱者の心理・生理・病理 ・ 肢体不自由者の心理・生理・病理 ・ 発達障害者の指導 ・ 病弱者の教育課程及び指導法 ・ Language Acquisition ・ 英語科教育法Ⅲ (中・高) ・ 英語科教育法Ⅳ (中・高) <p>②教育内容の充実を図るために、以下科目の配当年次及び配当学期を変更</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特別活動指導法 ・ 教育方法 ・ 生徒・進路指導 ・ 情報モラル教育 ・ 博物館情報 ・ メディア論 ・ 教職教養 ・ 日本国憲法 <p>③教育内容の充実を図るために、以下科目を追加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入門日本語A ・ 入門日本語B ・ N1対策講座Ⅰ ・ N1対策講座Ⅱ ・ 日本語Ⅰ ・ 日本語Ⅱ <p>④開講主体の名称変更に伴う科目区分及び授業科目の変更</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ AI・データサイエンス入門[M] ・ AI・データサイエンス基礎演習 ・ AI・データサイエンス実践演習 ・ コンピュータリテラシーⅠ ・ コンピュータリテラシーⅡ ・ 日本語表現1 ・ 日本語表現2 ・ 日本語表現3 ・ ITパスポート対策講座Ⅰ ・ ITパスポート対策講座Ⅱ ・ 情報セキュリティマネジメント試験対策講座Ⅰ ・ 情報セキュリティマネジメント試験対策講座Ⅱ ・ ウェブデザイン技能検定対策講座 ・ インターンシップ・就職実践 ・ 海外インターンシップ・就職実践 <p>⑤教育内容の充実を図るために、以下科目の選択・自由等を変更</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本国憲法 ・ スポーツ科学 ・ 健康と運動 ・ 教職入門 ・ 教育課程 ・ 道徳指導法 ・ 特別活動指導法 ・ 教育方法 ・ 生徒・進路指導 ・ 教育実習指導 ・ 教育実習Ⅰ ・ 教育実習Ⅱ ・ 教職実施演習(小・中・高) ・ 教職インターンシップⅠ ・ 教職インターンシップⅡ ・ 情報モラル教育 ・ 教職教養Ⅰ ・ 教職教養Ⅱ ・ 教職プレバジョン ・ 博物館概論 ・ 博物館経営論 ・ 博物館資料論 ・ 博物館実習 ・ 生涯学習概論 ・ 博物館資料保存論 ・ 博物館展示館 ・ 博物館情報・メディア論・博物館教育論 ・ 初級簿記 (3級程度) ・ 基礎総合 ・ 中級簿記 (2級程度) A* 商業簿記 ・ 中級簿記 (2級程度) B* 工業簿記 ・ 中級簿記 (2級程度) C* 実践 (試験直前対策) ・ 上級簿記 (1級程度) A* 商業簿記 ・ 会計学① ・ 上級簿記 (1級程度) B* 商業簿記 ・ 会計学② ・ 上級簿記 (1級程度) C* 工業簿記 ・ 原価計算① ・ 上級簿記 (1級程度) D* 工業簿記 ・ 原価計算② ・ 上級簿記 (1級程度) E* 実践 (試験直前対策) ・ 初級簿記演習 ・ 中級簿記演習A* 商業簿記 ・ 中級簿記演習B* 工業簿記 ・ 特別支援教育論

- (注) 2 (1) -① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、基幹教員等の配置の変更、主要授業科目の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡潔書きで記入してください。
- 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。また、改正後大学設置基準（令和4年10月1日施行）の適用により、専任教員から基幹教員に変更した場合（例：「専任教員 教授1」から「基幹教員 教授1」に変更）や、兼任・兼任教員から基幹教員以外の教員に変更した場合（例：「兼任教員1」から「基幹教員以外の教員1」に変更）については、記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（令和6年度開設であれば令和5年度以前）の表は適宜削除してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
16 科目	233 科目	17 科目	266 科目	17 科目 [1]	197 科目 [△36]	61 科目 [44]	275 科目 [9]	

- (注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1 科目減の場合：△ 1)
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

(注)・配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- ・該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

(注)・設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- ・該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（3）と廃止科目（4）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（A）}} = \frac{0}{266} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「（3）未開講科目」と「（4）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計			
	校舎敷地	145,249.0㎡ 143,201.1㎡	1,207.0㎡	36,164.0㎡	182,620.0㎡ 180,572.1㎡			
	その他	23,841.0㎡ 93,477.5㎡	0㎡	4,749.0㎡	28,590.0㎡ 98,226.5㎡			
	合 計	169,090.0㎡ 236,678.6㎡	1,207.0㎡	40,913.0㎡	211,210.0㎡ 278,798.6㎡			
(2) 校舎	専 用	98,129.0㎡ 104,364.6㎡	0㎡	0㎡	98,129.0㎡ 104,364.6㎡			
	(104,364.6㎡)	(0㎡)	(0㎡)	(104,364.6㎡)				
(3) 教室・教員研究室		教 室	20室 504室	教員研究室	19室 266室			
(4) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書		学術雑誌		機械・器具 点	標本 点	
		〔うち外国書〕 冊	電子図書 〔うち外国書〕	〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕			
	教育学部 教育学科	27,676 [3,575] 27,026 [3,496]	147 [2]	32 [4]	0 [0]	416 447	2 3	
		27,676 [3,575] 27,026 [3,496]	(147 [2])	(32 [4])	(0 [0])	(447) (209)	(3) 1	
計	27,676 [3,575] 27,026 [3,496]	147 [2]	32 [4]	0 [0]	416 447	2 3		
		27,676 [3,575] 27,026 [3,496]	(147 [2])	(32 [4])	(447) (209)	(3) 1		
(5) スポーツ施設等	スポーツ施設		講堂		厚生補導施設			
	6,769.27㎡		0㎡		6,307.74㎡			
(6) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書費には電子ジャーナル・データベースの整備費(運用コストを含む)を含む。
		教員1人当たり研究費等	480千円	480千円	図書購入費	0円 2,000千円	2,000千円	
	共同研究費等	2,770千円	2,770千円	設備購入費	159,874千円 123,177千円	1,500千円	1,500千円	
	学生1人当たり納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
	1,380千円	1,180千円	1,180千円	1,180千円	— 千円	— 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常経費補助金、資産運用収入、雑収入等						

(注)・設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)又は(その1の3)に準じて作成してください。

(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び

「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・「(4)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の5月1日現在の数値を記入してください。
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(6)」を「備考」に赤字で記入してください。
- ・なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・校舎等建物の計画の変更(校舎の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・高等専門学校については「(3)教室・教員研究室」欄の「教員研究室」は記載不要です。
- ・国立大学については「(6)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	愛知淑徳大学										収容定員充足率0.7倍以下の学科数	1	収容定員充足率1.5倍以上の学科数	4
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考			
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度					
文学部	4	95	-	380	-	1.16	1.14	-	昭和50	-				
国文学科	4	95	-	380	学士(文学)	1.16	1.14	-	昭和50	愛知県長久手市片平二丁目9				
総合英語学科	4	-	-	-	学士(文学)	-	-	-	平成30	同上	令和7年度入学生より学生募集停止			
教育学科	4	-	-	-	学士(文学)	-	-	-	平成19	同上	令和7年度入学生より学生募集停止			
教育学部	4	140	-	140	-	1.07	-	-	令和7	-				
教育学科	4	140	-	140	学士(教育学)	1.07	-	-	令和7	愛知県長久手市片平二丁目9				
人間情報学部	4	200	-	800	-	1.09	1.07	-	平成22	-				
人間情報学科	4	200	-	800	学士(人間情報)	1.09	1.07	-	平成22	愛知県長久手市片平二丁目9				
心理学部	4	180	-	720	-	1.11	1.10	-	平成22	-				
心理学科	4	180	-	720	学士(心理学)	1.11	1.10	-	平成22	愛知県長久手市片平二丁目9				
創造表現学部	4	225	-	900	-	1.10	1.08	-	平成22	-				
創造表現学科	4	225	-	900	学士(学術)	1.10	1.08	-	平成22	愛知県長久手市片平二丁目9				
創作表現専攻	4	95	-	380	学士(学術)	1.10	1.08	-	平成28	同上				
行イブ時ユース専攻	4	130	-	520	学士(学術)	1.10	1.08	-	平成28	同上				
建築・インテリアデザイン専攻	4	-	-	-	学士(学術)	-	-	-	平成28	同上	令和7年度入学生より学生募集停止			
建築学部	4	130	-	130	-	1.16	-	-	令和7	-				
建築学科	4	130	-	130	学士(建築学)	1.16	-	-	令和7	愛知県長久手市片平二丁目9				
健康医療科学部	4	290	-	1,000	-	1.10	1.08	令和6	平成22	-				
医療貢献学科	4	160	-	480	学士(健康医療科学)	1.09	1.08	令和6	平成22	愛知県長久手市片平二丁目9	令和6年度から入学定員変更(80→160)			
言語聴覚学専攻	4	40	-	160	学士(健康医療科学)	1.04	1.04	-	平成22	同上				
視覚科学専攻	4	40	-	160	学士(健康医療科学)	1.01	0.99	-	平成22	同上				
理学療法学専攻	4	40	-	80	学士(健康医療科学)	1.12	-	-	令和6	同上				
臨床検査学専攻	4	40	-	80	学士(健康医療科学)	1.30	-	-	令和6	同上				
スポーツ・健康医科学科	4	130	-	520	学士(健康医療科学)	1.11	1.09	-	平成22	同上				
健康栄養学科	4	-	-	-	学士(健康医療科学)	-	-	-	平成29	同上	令和6年度入学生より学生募集停止			
食健康科学部	4	200	-	400	-	0.84	-	-	令和6	-				
健康栄養学科	4	80	-	160	学士(食健康科学)	1.10	-	-	令和6	愛知県長久手市片平二丁目9				
食創造科学科	4	120	-	240	学士(食健康科学)	0.67	-	-	令和6	同上				
福祉貢献学部	4	120	-	480	-	1.11	1.11	-	平成22	-				
福祉貢献学科	4	120	-	480	学士(福祉貢献)	1.11	1.11	-	平成22	愛知県長久手市片平二丁目9				
社会福祉専攻	4	70	-	280	学士(福祉貢献)	1.10	1.10	-	平成22	同上				
子ども福祉専攻	4	50	-	200	学士(福祉貢献)	1.13	1.13	-	平成22	同上				
交流文化学部	4	260	-	1,100	-	1.10	1.05	令和7	平成22	-				
交流文化学科	4	260	-	1,100	学士(交流文化)	1.10	1.05	令和7	平成22	名古屋市千種区桜が丘23	令和7年度から入学定員変更(280→260)			
ビジネス学部	4	230	-	920	-	1.18	1.15	-	平成16	-				
ビジネス学科	4	230	-	920	学士(ビジネス)	1.18	1.15	-	平成16	名古屋市千種区桜が丘23				
グローバル・コミュニケーション学部	4	80	-	260	-	1.20	1.15	令和7	平成28	-				
グローバル・コミュニケーション学科	4	80	-	260	学士(グローバル・コミュニケーション)	1.20	1.15	令和7	平成28	名古屋市千種区桜が丘23	令和7年度から入学定員変更(60→80)			
大学全体	4	2,150	-	8,200	-	-	-	-	-	-				

- (注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等（短期大学、高等専門学校にあっては学科等）の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）
なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
- ・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「入学定員超過率」及び「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「-」とした上で、「非表示」設定としてください。
 - ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度ACの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和8年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
 - ・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
 - ・「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。
 - ・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。
詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

5 教育研究実施組織の状況

<教育学部 教育学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【令和7年度】

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
基 (主 専)	教授 (学部長)	松田 秀子		基 (主 専)	教授 (学部長)	松田 秀子	
		<令和7年4月> 体育学士				<令和7年4月> 体育学士	
		遠いま共に生きる・ライフデザイン				遠いま共に生きる・ライフデザイン	
		First Year Seminar				First Year Seminar	
		専門演習Ⅰa				専門演習Ⅰa	
		専門演習Ⅰb				専門演習Ⅰb	
		専門演習Ⅱa				専門演習Ⅱa	
		専門演習Ⅱb				専門演習Ⅱb	
		卒業研究				卒業研究	
		初等体育				初等体育	
		体育科教育法Ⅰ				体育科教育法Ⅰ	
		体育科教育法Ⅱ				体育科教育法Ⅱ	
		スポーツ指導法				スポーツ指導法	
基 (主 専)	教授	渡辺(渡邊) かよ子		基 (主 専)	教授	渡辺(渡邊) かよ子	
		<令和7年4月> Ph.D.in Education (米国)				<令和7年4月> Ph.D.in Education (米国)	
		専門演習Ⅰa				専門演習Ⅰa	
		専門演習Ⅰb				専門演習Ⅰb	
		比較教育論				比較教育論	
		教育文化史				教育文化史	
		国際理解教育論				国際理解教育論	
		生涯発達支援論				生涯発達支援論	
基 (主 専)	教授	三和 義武		基 (主 専)	教授	三和 義武	
		<令和7年4月> 博士(教育)				<令和7年4月> 博士(教育)	
		職業としての教育				職業としての教育	
		専門演習Ⅰa				専門演習Ⅰa	
		専門演習Ⅰb				専門演習Ⅰb	
		キャリア発達論				キャリア発達論	
基 (主 専)	教授	中嶋 真弓		基 (主 専)	教授	中嶋 真弓	
		<令和7年4月> 修士(教育学)				<令和7年4月> 修士(教育学)	
		First Year Seminar				First Year Seminar	
		専門演習Ⅰa				専門演習Ⅰa	
		専門演習Ⅰb				専門演習Ⅰb	
		専門演習Ⅱa				専門演習Ⅱa	
		専門演習Ⅱb				専門演習Ⅱb	
		卒業研究				卒業研究	
		初等国語				初等国語	
		国語科教育法Ⅰ				国語科教育法Ⅰ	
		国語科教育法Ⅱ				国語科教育法Ⅱ	

【認可時又は届出時】

【令和7年度】

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名		担当授業科目名
基 (主 専)	教授	<p>猶原 秀明</p> <p><令和7年4月> 修士(学校教育学)※</p> <p>First Year Seminar</p> <p>専門演習 Ia</p> <p>専門演習 Ib</p> <p>専門演習 IIa</p> <p>専門演習 IIb</p> <p>卒業研究</p> <p>障害者の理解</p> <p>肢体不自由者の指導</p> <p>知的障害者の指導</p> <p>知的障害者の心理・生理・病理</p> <p>知的障害者の教育課程及び指導法</p> <p>肢体不自由者の教育課程及び指導法</p>	教授	<p>猶原 秀明</p> <p><令和7年4月> 修士(学校教育学)※</p> <p>First Year Seminar</p> <p>特別支援職員論</p> <p>専門演習 Ia</p> <p>専門演習 Ib</p> <p>専門演習 IIa</p> <p>専門演習 IIb</p> <p>卒業研究</p> <p>障害者の理解</p> <p>肢体不自由者の指導</p> <p>知的障害者の指導</p> <p>知的障害者の心理・生理・病理</p> <p>知的障害者の教育課程及び指導法</p> <p>肢体不自由者の教育課程及び指導法</p>
基 (主 専)	教授	<p>山本 和久</p> <p><令和7年4月> 修士(学校教育学)</p> <p>教職実践演習(小・中・高)</p> <p>First Year Seminar</p> <p>専門演習 Ia</p> <p>専門演習 Ib</p> <p>専門演習 IIa</p> <p>専門演習 IIb</p> <p>卒業研究</p> <p>初等図画工作</p> <p>図画工作科教育法 I</p> <p>図画工作科教育法 II</p>	教授	<p>山本 和久</p> <p><令和7年4月> 修士(学校教育学)</p> <p>教職実践演習(小・中・高)</p> <p>First Year Seminar</p> <p>専門演習 Ia</p> <p>専門演習 Ib</p> <p>専門演習 IIa</p> <p>専門演習 IIb</p> <p>卒業研究</p> <p>初等図画工作</p> <p>図画工作科教育法 I</p> <p>図画工作科教育法 II</p>
基 (主 専)	教授	<p>神谷 政和</p> <p><令和7年4月> 文学士</p> <p>生徒・進路指導</p> <p>教育実習 I</p> <p>教職実践演習(小・中・高)</p> <p>教職教養 I</p> <p>教職教養 II</p> <p>教職プレバレーション</p> <p>First Year Seminar</p> <p>教育相談 I</p> <p>専門演習 Ia</p> <p>専門演習 Ib</p> <p>専門演習 IIa</p> <p>専門演習 IIb</p> <p>卒業研究</p> <p>英語科教育法Ⅲ(中・高)</p> <p>英語科教育法Ⅳ(中・高)</p>	教授	<p>神谷 政和</p> <p><令和7年4月> 文学士</p> <p>生徒・進路指導</p> <p>教育実習 I</p> <p>教職実践演習(小・中・高)</p> <p>教職教養 I</p> <p>教職教養 II</p> <p>教職プレバレーション</p> <p>First Year Seminar</p> <p>専門演習 Ia</p> <p>専門演習 Ib</p> <p>専門演習 IIa</p> <p>専門演習 IIb</p> <p>卒業研究</p> <p>英語科教育法Ⅲ(中・高)</p> <p>英語科教育法Ⅳ(中・高)</p>

【認可時又は届出時】

【令和7年度】

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
基 (主 専)	教授	佐藤(村田) 実芳 <令和7年4月> 教育学修士※	基 (主 専)	教授	佐藤(村田) 実芳 <令和7年4月> 教育学修士※
		First Year Seminar 教育原理 教育制度 専門演習 Ia 専門演習 Ib 専門演習 IIa 専門演習 IIb 卒業研究 幼児教育論			First Year Seminar 教育原理 教育制度 専門演習 Ia 専門演習 Ib 専門演習 IIa 専門演習 IIb 卒業研究 幼児教育論
基 (主 専)	教授	太田 直子 <令和7年4月> 文学修士	基 (主 専)	教授	太田 直子 <令和7年4月> 文学修士
		First Year Seminar 専門演習 Ia 専門演習 Ib 専門演習 IIa 専門演習 IIb 卒業研究 英文学概論 英語圏文学 I 英語圏文学 III 文学史 I 文学史 II Active Literature			First Year Seminar 専門演習 Ia 専門演習 Ib 専門演習 IIa 専門演習 IIb 卒業研究 英文学概論 英語圏文学 I 英語圏文学 III 文学史 I 文学史 II Active Literature
基 (主 専)	教授	伊藤 真理 <令和7年4月> 博士(図書館情報学)	基 (主 専)	教授	伊藤 真理 <令和7年4月> 博士(図書館情報学)
		図書館情報技術論 First Year Seminar 専門演習 Ia 専門演習 Ib 専門演習 IIa 専門演習 IIb 卒業研究 読書と豊かな人間性 学校経営と学校図書館 学校教育と情報リテラシー 学校図書館メディアの構成 学習指導と学校図書館 情報メディアの活用			図書館情報技術論 First Year Seminar 専門演習 Ia 専門演習 Ib 専門演習 IIa 専門演習 IIb 卒業研究 読書と豊かな人間性 学校経営と学校図書館 学校教育と情報リテラシー 学校図書館メディアの構成 学習指導と学校図書館 情報メディアの活用
基 (主 専)	教授	海老崎 功 <令和7年4月> 博士(学術)	基 (主 専)	教授	海老崎 功 <令和7年4月> 博士(学術)
		First Year Seminar 専門演習 Ia 専門演習 Ib 専門演習 IIa 専門演習 IIb 卒業研究 初等理科 理科教育法 I 理科教育法 II			First Year Seminar 専門演習 Ia 専門演習 Ib 専門演習 IIa 専門演習 IIb 卒業研究 初等理科 理科教育法 I 理科教育法 II

【認可時又は届出時】

【令和7年度】

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
基 (主 専)	教授	吉田 伸一 <令和7年4月> 教育学士	基 (主 専)	教授	吉田 伸一 <令和7年4月> 教育学士
		First Year Seminar			First Year Seminar
		特別支援教育論			特別支援教育論
		特別支援と児童生徒理解			特別支援と児童生徒理解
		専門演習 Ia			専門演習 Ia
		専門演習 Ib			専門演習 Ib
		専門演習 IIa			専門演習 IIa
		専門演習 IIb			専門演習 IIb
		卒業研究			卒業研究
		介護実践演習			介護実践演習
重複障害者の指導	重複障害者の指導				
教育実習(特)	教育実習(特)				
アダブテッド・スポーツ	アダブテッド・スポーツ				
基 (主 専)	教授	星野 将直 <令和7年4月> 修士(教育学)	基 (主 専)	教授	星野 将直 <令和7年4月> 修士(教育学)
		First Year Seminar			First Year Seminar
		教育とICT活用			教育とICT活用
		専門演習 Ia			専門演習 Ia
		専門演習 Ib			専門演習 Ib
		専門演習 IIa			専門演習 IIa
		専門演習 IIb			専門演習 IIb
		卒業研究			卒業研究
		初等算数			初等算数
		算数科教育法 I			算数科教育法 I
算数科教育法 II	算数科教育法 II				
基 (主 専)	教授	楳木 勇作 <令和7年4月> 修士(文学)	基 (主 専)	教授	楳木 勇作 <令和7年4月> 修士(文学)
		English for Study Abroad I			English for Study Abroad I
		English for Study Abroad II			English for Study Abroad II
		First Year Seminar			First Year Seminar
		専門演習 Ia			専門演習 Ia
		専門演習 Ib			専門演習 Ib
		専門演習 IIa			専門演習 IIa
		専門演習 IIb			専門演習 IIb
		卒業研究			卒業研究
		Practicum in English Linguistics I			Practicum in English Linguistics I
Practicum in English Linguistics II	Practicum in English Linguistics II				
Practicum in English Linguistics III	Practicum in English Linguistics III				
海外セミナー I	海外セミナー I				
海外セミナー II	海外セミナー II				
洋楽で教える音声中心の英語	洋楽で教える音声中心の英語				

【認可時又は届出時】

【令和7年度】

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名		担当授業科目名
基 (主 専)	教授	野井 未加 <令和7年4月> 修士(教育心理学)※	教授	野井 未加 <令和7年4月> 修士(教育心理学)※
		First Year Seminar 教育心理学 専門演習 Ia 専門演習 Ib 専門演習 IIa 専門演習 IIb 卒業研究 肢体不自由者の心理・生理・病理 病弱者の教育課程及び指導法 発達心理学 教育相談 II		First Year Seminar 教育心理学 専門演習 Ia 専門演習 Ib 専門演習 IIa 専門演習 IIb 卒業研究 肢体不自由者の心理・生理・病理 発達心理学 教育相談 II
基 (主 専)	教授	小沢 茂 <令和7年4月> 修士(文学)※	教授	小沢 茂 <令和7年4月> 修士(文学)※
		First Year Seminar 専門演習 Ia 専門演習 Ib 専門演習 IIa 専門演習 IIb 卒業研究 英語圏文学 II 英語圏文学 IV クラシック英語圏文学 文学史 I 文学史 II 異文化理解としてのキリスト教		First Year Seminar 専門演習 Ia 専門演習 Ib 専門演習 IIa 専門演習 IIb 卒業研究 英語圏文学 II 英語圏文学 IV クラシック英語圏文学 文学史 I 文学史 II 異文化理解としてのキリスト教
基 (主 専)	准教授	藤本 恭子 <令和7年4月> Master of Arts (English) (米国)	准教授	藤本 恭子 <令和7年4月> Master of Arts (English) (米国)
		教職実践演習(小・中・高) First Year Seminar TOEIC for English teachers 専門演習 Ia 専門演習 Ib 専門演習 IIa 専門演習 IIb 卒業研究 中高英語教育実践演習 I 中高英語教育実践演習 II 中高英語教育実践演習 III 中高英語教育実践演習 IV 英語科教育法 III(中・高) 英語科教育法 IV(中・高)		教職実践演習(小・中・高) First Year Seminar TOEIC for English teachers 専門演習 Ia 専門演習 Ib 専門演習 IIa 専門演習 IIb 卒業研究 中高英語教育実践演習 I 中高英語教育実践演習 II 中高英語教育実践演習 III 中高英語教育実践演習 IV

【認可時又は届出時】

【令和7年度】

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名		担当授業科目名
基 (主 専)	准教授	松井 千代 <令和7年4月> 修士(学校教育学)	准教授	松井 千代 <令和7年4月> 修士(学校教育学)
		First Year Seminar 専門演習 Ia 専門演習 Ib 専門演習 IIa 専門演習 IIb 卒業研究 初等英語 英語科教育法 I (小・中) 英語科教育法 II (小・中) 外国人児童生徒教育概論 I 外国人児童生徒教育概論 II		First Year Seminar 専門演習 Ia 専門演習 Ib 専門演習 IIa 専門演習 IIb 卒業研究 初等英語 英語科教育法 I (小・中) 英語科教育法 II (小・中) 外国人児童生徒教育概論 I 外国人児童生徒教育概論 II
基 (主 専)	准教授	平子 晶規 <令和7年4月> 修士(教育学)	准教授	平子 晶規 <令和7年4月> 修士(教育学)
		First Year Seminar 専門演習 Ia 専門演習 Ib 専門演習 IIa 専門演習 IIb 卒業研究 初等社会 社会科教育法 I 社会科教育法 II		First Year Seminar 専門演習 Ia 専門演習 Ib 専門演習 IIa 専門演習 IIb 卒業研究 初等社会 社会科教育法 I 社会科教育法 II
基 (主 専)	准教授	加藤 智 <令和7年4月> 博士(教育学)	准教授	加藤 智 <令和7年4月> 博士(教育学)
		First Year Seminar 学校教育体験 総合的な学習の時間の指導法 専門演習 Ia 専門演習 Ib 専門演習 IIa 専門演習 IIb 卒業研究 初等生活 生活科教育法 I 生活科教育法 II 教育実習(小)		First Year Seminar 学校教育体験 総合的な学習の時間の指導法 専門演習 Ia 専門演習 Ib 専門演習 IIa 専門演習 IIb 卒業研究 初等生活 生活科教育法 I 生活科教育法 II 教育実習(小)
基 (主 専)	准教授	白石 朝子 <令和7年4月> 博士(音楽)	准教授	白石 朝子 <令和7年4月> 博士(音楽)
		First Year Seminar 専門演習 Ia 専門演習 Ib 専門演習 IIa 専門演習 IIb 卒業研究 初等音楽 音楽科教育法 I 音楽科教育法 II 総合表現		First Year Seminar 専門演習 Ia 専門演習 Ib 専門演習 IIa 専門演習 IIb 卒業研究 初等音楽 音楽科教育法 I 音楽科教育法 II 総合表現

【認可時又は届出時】

【令和7年度】

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名		担当授業科目名
その他	教授	浅井 敬一郎 (敬一郎) <令和7年4月> 博士 (学術)	教授	浅井 敬一郎 (敬一郎) <令和9年4月> 博士 (学術)
		ビジネスの世界 初級簿記(3級程度)*基礎総合 中級簿記(2級程度)A*商業簿記 中級簿記(2級程度)B*工業簿記 中級簿記(2級程度)C*実践(試験直前対策) 上級簿記(1級程度)A*商業簿記・会計学① 上級簿記(1級程度)B*商業簿記・会計学② 上級簿記(1級程度)C*工業簿記・原簿計算① 上級簿記(1級程度)D*工業簿記・原簿計算② 上級簿記(1級程度)E*実践(試験直前対策) 初級簿記演習 中級簿記演習A*商業簿記 中級簿記演習B*工業簿記		ビジネスの世界
その他	教授	石川 雅之 <令和7年4月> 商学修士※	教授	
		初級簿記(3級程度)*基礎総合 中級簿記(2級程度)A*商業簿記 中級簿記(2級程度)B*工業簿記 中級簿記(2級程度)C*実践(試験直前対策) 上級簿記(1級程度)A*商業簿記・会計学① 上級簿記(1級程度)B*商業簿記・会計学② 上級簿記(1級程度)C*工業簿記・原簿計算① 上級簿記(1級程度)D*工業簿記・原簿計算② 上級簿記(1級程度)E*実践(試験直前対策) 初級簿記演習 中級簿記演習A*商業簿記 中級簿記演習B*工業簿記		
その他	教授	小川 裕之 <令和8年4月> 理学士	教授	小川 裕之 <令和8年4月> 理学士
		教育課程 教職実践演習(小・中・高) 教職インターンシップⅠ 教職教養Ⅰ 教職教養Ⅱ 教職プレパレーション		教育課程 教職実践演習(小・中・高) 教職インターンシップⅠ 教職教養Ⅰ 教職教養Ⅱ 教職プレパレーション
その他	教授	織部 秀明 <令和9年4月> 文学士	教授	織部 秀明 <令和9年4月> 文学士
		教職教養Ⅰ 教職教養Ⅱ		
その他	教授	坂田(高田) 陽子 <令和7年4月> 博士(文学)	教授	
		ダイバーシティ研究法演習		
その他	教授	鈴木 章夫 <令和7年4月> 社会科学士	教授	鈴木 章夫 <令和7年4月> 社会科学士
		道徳指導法		道徳指導法
その他	教授	DYGUS David C. (Clay) <令和8年4月> 英語教育法修士(米国)	教授	DYGUS David C. (Clay) <令和8年4月> 英語教育法修士(米国)
		UK Culture & Society USA Culture & Society		UK Culture & Society USA Culture & Society

【認可時又は届出時】

【令和7年度】

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	
その他	教授	丹藤 克也 <令和7年4月> 博士(文学)	丹藤 克也 <令和7年4月> 博士(文学)
		キャリアに役立つ数学力(基礎) キャリアに役立つ数学力(実践)	キャリアに役立つ数学力(基礎) キャリアに役立つ数学力(実践)
その他	教授	内木 晃 <令和9年4月> 文学士	内木 晃 <令和9年4月> 文学士
		教職実践演習(小・中・高)	教職実践演習(小・中・高)
		教職教養 I	教職教養 I
		教職教養 II 教職プレバレーション	教職教養 II 教職プレバレーション
その他	教授	二村 慎一 <令和7年4月> 博士(文学)	二村 慎一 <令和7年4月> 博士(文学)
		Globalization and Society	Globalization and Society
		Traditional Arts in Japan	Traditional Arts in Japan
		Practicum in English Linguistics I	Practicum in English Linguistics I
		Practicum in English Linguistics II Practicum in English Linguistics III	Practicum in English Linguistics II Practicum in English Linguistics III
		英語教育における語形成理論	英語教育における語形成理論
その他	教授	梅藤 仁志 <令和8年4月> 文学士	梅藤 仁志 <令和8年4月> 文学士
		教職インターンシップ I	教職インターンシップ I
その他	教授	日比野 光敏 <令和7年4月> 博士(日本文化)	日比野 光敏 <令和7年4月> 博士(日本文化)
		博物館概論	博物館概論
		博物館経営論 博物館資料論	博物館経営論 博物館資料論
		博物館実習	博物館実習
その他	教授	馮(杜) 富榮 (富榮) <令和7年4月> 教育心理学博士	馮(杜) 富榮 (富榮) <令和7年4月> 教育心理学博士
		中国語海外セミナー I	中国語海外セミナー I
その他	教授	福本(中川) 明子 <令和8年4月> Ph. D. in Communication (米国)	福本(中川) 明子 <令和8年4月> Ph. D. in Communication (米国)
		異文化コミュニケーション	異文化コミュニケーション
その他	教授	牧 勝弘 <令和7年4月> 博士(理学)	牧 勝弘 <令和7年4月> 博士(理学)
		コンピュータリテラシー I	コンピュータリテラシー I
		コンピュータリテラシー II	コンピュータリテラシー II
		ITパスポート対策講座 I	ITパスポート対策講座 I
		ITパスポート対策講座 II	ITパスポート対策講座 II
AI・データサイエンス入門 [M] AI・データサイエンス基礎演習 AI・データサイエンス実践演習			
その他	教授	三浦 克人 <令和9年4月> 修士(会計学)※	三浦 克人 <令和9年4月> 修士(会計学)※
		ビジネスの世界	ビジネスの世界

【認可時又は届出時】

【令和7年度】

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	
その他	教授	武藤 洋子 <令和9年4月> 文学士	武藤 洋子 <令和9年4月> 文学士
		教職実践演習(小・中・高) 教職教養 I 教職教養 II 教職プレバレーション	教職実践演習(小・中・高) 教職教養 I 教職教養 II 教職プレバレーション
その他	教授	森 洵太 <令和7年4月> 修士(経営学)	森 洵太 <令和7年4月> 修士(経営学)
		初級簿記(3級程度)*基礎総合 中級簿記(2級程度)A*商業簿記 中級簿記(2級程度)B*工業簿記 中級簿記(2級程度)C*実践(試験直前対策) 上級簿記(1級程度)A*商業簿記・会計学① 上級簿記(1級程度)B*商業簿記・会計学② 上級簿記(1級程度)C*工業簿記・原簿計算① 上級簿記(1級程度)D*工業簿記・原簿計算② 上級簿記(1級程度)E*実践(試験直前対策) 初級簿記演習 中級簿記演習A*商業簿記 中級簿記演習B*工業簿記	初級簿記(3級程度)*基礎総合 中級簿記(2級程度)A*商業簿記 中級簿記(2級程度)B*工業簿記 中級簿記(2級程度)C*実践(試験直前対策) 上級簿記(1級程度)A*商業簿記・会計学① 上級簿記(1級程度)B*商業簿記・会計学② 上級簿記(1級程度)C*工業簿記・原簿計算① 上級簿記(1級程度)D*工業簿記・原簿計算② 上級簿記(1級程度)E*実践(試験直前対策) 初級簿記演習 中級簿記演習A*商業簿記 中級簿記演習B*工業簿記
その他	教授	山田 知子 <令和7年4月> 学士(数学)	山田 知子 <令和7年4月> 学士(数学)
		教職入門 教育実習 II 教職実践演習(小・中・高) 教職インターンシップ I 教職インターンシップ II 教職教養 I 教職教養 II 教職プレバレーション	教職入門 教育実習 II 教職実践演習(小・中・高) 教職インターンシップ I 教職インターンシップ II 教職教養 I 教職教養 II 教職プレバレーション
その他	教授	吉田 敬 <令和7年4月> 博士(言語学)	吉田 敬 <令和7年4月> 博士(言語学)
		初めての外国語1(ドイツ語)	初めての外国語1(ドイツ語)
その他	教授	若山 真幸 <令和7年4月> 修士(文学)※	若山 真幸 <令和7年4月> 修士(文学)※
		Globalization and Society Traditional Arts in Japan 英語学概論 Practicum in English Linguistics I Practicum in English Linguistics II Practicum in English Linguistics III Language & Culture Media English	Globalization and Society Traditional Arts in Japan 英語学概論 Practicum in English Linguistics I Practicum in English Linguistics II Practicum in English Linguistics III Language & Culture Media English
			鈴木 巖夫 <令和7年4月> 博士(日本語学・日本語教育学) 違いを共に生きる・ライフデザイン 探究・違いを共に生きる I 探究・違いを共に生きる II ダイバーシティ研究法概論 ダイバーシティ研究法演習

【認可時又は届出時】

【令和7年度】

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	
			<p>その他 教授</p> <p>テョ スルソップ</p> <p><令和7年4月> 博士(文学)</p> <p>韓国・朝鮮語海外セミナーⅠ</p>
			<p>その他 教授</p> <p>和田 郁雄</p> <p><令和7年4月> 博士(医学)</p> <p>肢体不自由者の心理・生涯・病理</p>
その他	准教授	<p>WILLIAMS Allen D. (Dale)</p> <p><令和8年4月> 博士(英文学)(韓国)</p> <p>専門演習Ⅰa 専門演習Ⅰb 専門演習Ⅱa 専門演習Ⅱb 卒業研究 JPN Culture & Society Global Issues Film Studies Ⅲ Topics in International Culture and Society</p>	<p>WILLIAMS Allen D. (Dale)</p> <p><令和8年4月> 博士(英文学)(韓国)</p> <p>専門演習Ⅰa 専門演習Ⅰb 専門演習Ⅱa 専門演習Ⅱb 卒業研究 JPN Culture & Society Global Issues Film Studies Ⅲ Topics in International Culture and Society</p>
その他	准教授	<p>門間 博</p> <p><令和7年4月> 体育学修士</p> <p>健康と運動</p>	<p>門間 博</p> <p><令和7年4月> 体育学修士</p> <p>健康と運動</p> <p>スポーツ科学</p>
その他	准教授	<p>久保田 一充</p> <p><令和7年4月> 博士(文学)</p> <p>日本語表現1 日本語表現2 日本語表現3</p>	<p>久保田 一充</p> <p><令和7年4月> 博士(文学)</p> <p>日本語表現1 日本語表現2 日本語表現3</p>
その他	准教授	<p>清水 ベアトリックス (Beatrix Marie Amelie D.)</p> <p><令和7年4月> 文学博士(英文学)</p> <p>初めての外国語2(フランス語)</p>	<p>清水 ベアトリックス (Beatrix Marie Amelie D.)</p> <p><令和7年4月> 文学博士(英文学)</p> <p>初めての外国語2(フランス語)</p>
その他	准教授	<p>中林(大石) 律子</p> <p><令和7年4月> 博士(学術)</p> <p>日本語非母語話者のためのアカデミック・ライティングⅠ 日本語非母語話者のためのアカデミック・ライティングⅡ</p>	<p>中林(大石) 律子</p> <p><令和7年4月> 博士(学術)</p> <p>日本語非母語話者のためのアカデミック・ライティングⅠ 日本語非母語話者のためのアカデミック・ライティングⅡ</p> <p>日本語Ⅰ</p>
その他	准教授	<p>廣田(横田) 慈子</p> <p><令和7年4月> 修士(図書館情報学)※</p> <p>図書館概論 図書館サービス概論 情報サービス概論 情報サービス演習Ⅰ 情報サービス演習Ⅱ 図書館情報資源概論 情報資源組織論 情報資源組織演習Ⅰ 情報資源組織演習Ⅱ 図書館実習</p>	<p>廣田(横田) 慈子</p> <p><令和7年4月> 修士(図書館情報学)※</p> <p>図書館概論 図書館サービス概論 情報サービス概論 情報サービス演習Ⅰ 情報サービス演習Ⅱ 図書館情報資源概論 情報資源組織論 情報資源組織演習Ⅰ 情報資源組織演習Ⅱ 図書館実習</p>

【認可時又は届出時】

【令和7年度】

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他 准教授		BILODEAU Isabelle <令和7年4月> 博士(文学)
		English 1(Listening) English 3(TOEIC 1) English 4(Speaking 1) TOEIC Training IIa (Speaking & Writing) TOEIC Training IIb (Speaking & Writing) 翻訳と異文化理解
その他 准教授		藤木 美江 <令和7年4月> 博士(工学)
		初級簿記(3級程度)*基礎総合 中級簿記(2級程度)A*商業簿記 中級簿記(2級程度)B*工業簿記 中級簿記(2級程度)C*実践(試験直前対策) 上級簿記(1級程度)A*商業簿記・会計学① 上級簿記(1級程度)B*商業簿記・会計学② 上級簿記(1級程度)C*工業簿記・原価計算① 上級簿記(1級程度)D*工業簿記・原価計算② 上級簿記(1級程度)E*実践(試験直前対策) 初級簿記演習 中級簿記演習A*商業簿記 中級簿記演習B*工業簿記
その他 講師		相川(坂) 由美 <令和7年4月> 修士(文学)※
		English 2(Reading)
その他 講師		相羽 大輔 <令和8年4月> 博士(障害科学)
		視覚障害者の指導
その他 講師		綾部 六郎 <令和7年4月> 修士(法学)※
		思想としてのフェミニズム
その他 講師		荒賀 博志 <令和7年4月> 学士(体育学)
		障がい者支援ボランティア

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他 准教授		BILODEAU Isabelle <令和7年4月> 博士(文学)
		翻訳と異文化理解
その他 准教授		藤木 美江 <令和7年4月> 博士(工学)
		初級簿記(3級程度)*基礎総合 中級簿記(2級程度)A*商業簿記 中級簿記(2級程度)B*工業簿記 中級簿記(2級程度)C*実践(試験直前対策) 上級簿記(1級程度)A*商業簿記・会計学① 上級簿記(1級程度)B*商業簿記・会計学② 上級簿記(1級程度)C*工業簿記・原価計算① 上級簿記(1級程度)D*工業簿記・原価計算② 上級簿記(1級程度)E*実践(試験直前対策) 初級簿記演習 中級簿記演習A*商業簿記 中級簿記演習B*工業簿記
その他 准教授		眞鍋 和弘 <令和7年4月> 博士(経営学)
		初級簿記(3級程度)*基礎総合 中級簿記(2級程度)A*商業簿記 中級簿記(2級程度)B*工業簿記 中級簿記(2級程度)C*実践(試験直前対策) 上級簿記(1級程度)A*商業簿記・会計学① 上級簿記(1級程度)B*商業簿記・会計学② 上級簿記(1級程度)C*工業簿記・原価計算① 上級簿記(1級程度)D*工業簿記・原価計算② 上級簿記(1級程度)E*実践(試験直前対策) 初級簿記演習 中級簿記演習A*商業簿記 中級簿記演習B*工業簿記
その他 准教授		石川 佳奈 <令和9年4月> 修士(臨床心理学)
		発達障害者の理解
その他 講師		相川(坂) 由美 <令和7年4月> 修士(文学)※
		English 2(Reading)
その他 講師		相羽 大輔 <令和8年4月> 博士(障害科学)
		視覚障害者の指導
その他 講師		綾部 六郎 <令和7年4月> 修士(法学)※
		思想としてのフェミニズム
その他 講師		荒賀 博志 <令和7年4月> 学士(体育学)
		障がい者支援ボランティア

【認可時又は届出時】

【令和7年度】

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名		
その他	講師	ARRIETA Lovely (Merlicel Quiopot) <令和7年4月> 修士(国際開発学)	講師	ARRIETA Lovely (Merlicel Quiopot) <令和7年4月> 修士(国際開発学)
		English 1(Listening)		English 1(Listening)
		English 2(Reading) English 4(Speaking 1)		English 2(Reading) English 4(Speaking 1)
その他	講師	猪狩 英美 <令和9年9月> 修士(人文科学)		
		違いを共に生きる・ライフデザイン 探究・違いを共に生きるⅠ 探究・違いを共に生きるⅡ		
その他	講師	石河 敦子 <令和7年4月> 修士(数理情報学)	講師	石河 敦子 <令和7年4月> 修士(数理情報学)
		日常生活とダイバーシティ English 2(Reading)		日常生活とダイバーシティ English 2(Reading)
その他	講師	磯村 香里 <令和7年4月> 修士(学術)	講師	磯村 香里 <令和7年4月> 修士(学術)
		Basic English 1		Basic English 1
その他	講師	板倉 寿明 <令和9年4月> 修士(教育学)	講師	板倉 寿明 <令和9年4月> 修士(教育学)
		発達障害者の指導		発達障害者の指導
		発達障害者の教育課程及び指導法 発達障害者の心理・生理・病理		発達障害者の教育課程及び指導法 発達障害者の心理・生理・病理
その他	講師	市来 ちさ <令和7年4月> 修士(文学)※	講師	市来 ちさ <令和7年4月> 修士(文学)※
		特別活動指導法 教職インターンシップⅠ		特別活動指導法 教職インターンシップⅠ
その他	講師	井土(井土) 康仁 <令和7年4月> 修士(文学)	講師	井土(井土) 康仁 <令和7年4月> 修士(文学)
		English 1(Listening) English 2(Reading)		English 1(Listening) English 2(Reading)
その他	講師	今井 加寿 <令和8年4月> 博士(文学)	講師	今井 加寿 <令和8年4月> 博士(文学)
		Film Studies IV		Film Studies IV
その他	講師	岩月 真由子 <令和9年4月> 修士(美術)	講師	岩月 真由子 <令和9年4月> 修士(美術)
		博物館資料保存論		博物館資料保存論
その他	講師	上本 裕子 <令和8年4月> 学士(経営情報学)	講師	上本 裕子 <令和8年4月> 学士(経営情報学)
		インターンシップ概論 新社会人の基礎		インターンシップ概論 新社会人の基礎
その他	講師	内田 脩平 <令和7年4月> 修士(文学)※	講師	内田 脩平 <令和7年4月> 修士(文学)※
		Basic English 1		Basic English 1
		English 1(Listening)		English 1(Listening)
		English 2(Reading) English 3(TOEIC 1) English 5(TOEIC 2) Introduction to English		English 2(Reading) English 3(TOEIC 1) English 5(TOEIC 2) Introduction to English

【認可時又は届出時】

【令和7年度】

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名		担当授業科目名
その他	講師	梅原 聡 <令和10年4月> 博士(人間科学)	講師	梅原 聡 <令和8年4月> 博士(人間科学)
		CCCスタートアップ講座 ボランティア まちづくりと地域活動 ファシリテーター養成講座 CCCキズナプロジェクトA		ファンリテーター養成講座
その他	講師	袁 莉萍 <令和7年4月> 修士(学術)※	講師	袁 莉萍 <令和7年4月> 修士(学術)※
		初めての外国語7(中国語)		初めての外国語7(中国語)
その他	講師	王(長江)麗英 <令和7年4月> 教育学修士	講師	王(長江)麗英 <令和7年4月> 教育学修士
		初めての外国語7(中国語)		初めての外国語7(中国語)
その他	講師	太田 晶子 <令和7年4月> 修士(文学)※	講師	太田 晶子 <令和7年4月> 修士(文学)※
		English 3(TOEIC 1) English 5(TOEIC 2) TOEIC Training Ia (Listening & Reading) TOEIC Training Ib (Listening & Reading) TOEIC Training Id (Listening & Reading) Introduction to English English Grammar I English Grammar II		English 3(TOEIC 1) English 5(TOEIC 2) TOEIC Training Ia (Listening & Reading) TOEIC Training Ib (Listening & Reading) TOEIC Training Id (Listening & Reading) Introduction to English English Grammar I English Grammar II
その他	講師	岡田 守弘 <令和10年4月> 修士(国際開発学)	講師	岡田 守弘 <令和10年4月> 修士(国際開発学)
		CCCスタートアップ講座 ボランティア ファシリテーター養成講座 CCCキズナプロジェクトB		
その他	講師	大塚 麻里子 <令和8年4月> 学士(人文学)	講師	大塚 麻里子 <令和8年4月> 学士(人文学)
		ウェブデザイン技能検定対策講座		ウェブデザイン技能検定対策講座
その他	講師	織部 秀明 <令和10年4月> 文学士	講師	織部 秀明 <令和10年4月> 文学士
		教職実践演習(小・中・高) 教職教養I 教職教養II		
その他	講師	大脇 千尋 <令和8年4月> 教育学士	講師	大脇 千尋 <令和8年4月> 教育学士
		聴覚障害者の指導		聴覚障害者の指導
その他	講師	尾原 健太 <令和8年4月> 修士(教育学)	講師	尾原 健太 <令和8年4月> 修士(教育学)
		視覚障害者の指導		視覚障害者の指導
その他	講師	華 イ(輝) <令和7年4月> 文化学士(中国)	講師	華 イ(輝) <令和7年4月> 文化学士(中国)
		初めての外国語7(中国語)		初めての外国語7(中国語)

【認可時又は届出時】

【令和7年度】

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名		
その他	講師	笠井 俊宏 <令和7年4月> 修士(文学)	講師	笠井 俊宏 <令和7年4月> 修士(文学)
		Basic English 1 Basic English 2 English 1(Listening) English 2(Reading) English 3(TOEIC 1) English 5(TOEIC 2) Introduction to English		Basic English 1 Basic English 2 English 1(Listening) English 2(Reading) English 3(TOEIC 1) English 5(TOEIC 2) Introduction to English
その他	講師	加藤 厚子 <令和8年4月> 家政学士	講師	加藤 厚子 <令和8年4月> 家政学士
		家庭科教育法Ⅰ 家庭科教育法Ⅱ		家庭科教育法Ⅰ 家庭科教育法Ⅱ
その他	講師	加藤 恵子 <令和7年4月> 大学卒	講師	加藤 恵子 <令和7年4月> 大学卒
		スポーツ科学 健康と運動		健康と運動
その他	講師	KABARA Thomas(John) <令和7年4月> 博士(日本文化学)	講師	KABARA Thomas(John) <令和7年4月> 博士(日本文化学)
		Advanced English A Advanced English B		Advanced English A Advanced English B
その他	講師	刈馬(塚田)カオス(泰一郎) <令和7年4月> 学士(文学)	講師	刈馬(塚田)カオス(泰一郎) <令和7年4月> 学士(文学)
		ダイバーシティ表現演習Ⅰ ダイバーシティ表現演習Ⅱ		ダイバーシティ表現演習Ⅰ ダイバーシティ表現演習Ⅱ
その他	講師	河合 利江 <令和7年4月> 修士(文学)※	講師	河合 利江 <令和7年4月> 修士(文学)※
		Basic English 1 Basic English 2 English 1(Listening) English 2(Reading) English 3(TOEIC 1) Introduction to English		Basic English 1 Basic English 2 English 1(Listening) English 2(Reading) English 3(TOEIC 1) Introduction to English
その他	講師	河口 和子 <令和7年4月> 修士(文学)※	講師	河口 和子 <令和7年4月> 修士(文学)※
		Basic English 1 Basic English 2 English 1(Listening) English 2(Reading) English 3(TOEIC 1) English 5(TOEIC 2) Introduction to English		Basic English 1 Basic English 2 English 1(Listening) English 2(Reading) English 3(TOEIC 1) English 5(TOEIC 2) Introduction to English
その他	講師	川村 祐斗 <令和7年4月> 修士(文学)	講師	川村 祐斗 <令和7年4月> 修士(文学)
		日本語表現1 日本語表現2 日本語表現3		日本語表現1 日本語表現2 日本語表現3
その他	講師	神田 久恵 <令和8年4月> 修士(社会情報学)※	講師	神田 久恵 <令和8年4月> 修士(社会情報学)※
		情報モラル教育		情報モラル教育

【認可時又は届出時】

【令和7年度】

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名		担当授業科目名
その他	講師	菅野(山崎) 淑 <令和7年4月> 修士(文学)※ 大学生のためのダイバーシティ入門 ダイバーシティ研究法概論	その他	菅野(山崎) 淑 <令和7年4月> 修士(文学)※ 大学生のためのダイバーシティ入門
		菊池 美由紀 <令和9年4月> 博士(教育学) キャリアの形成 インターンシップ概論 インターンシップ研修 海外インターンシップ		
その他	講師	キム(金) ソヨン(昭鏡) <令和7年4月> 教育学修士(韓国) 初めての外国語8(韓国・朝鮮語)	その他	キム(金) ソヨン(昭鏡) <令和7年4月> 教育学修士(韓国) 初めての外国語8(韓国・朝鮮語)
		金 文姫 <令和7年4月> 博士(言語文化学) 韓国・朝鮮語海外セミナーⅠ 初めての外国語8(韓国・朝鮮語)		金 文姫 <令和7年4月> 博士(言語文化学) 韓国・朝鮮語海外セミナーⅠ 初めての外国語8(韓国・朝鮮語)
その他	講師	菅元 町子 <令和8年4月> 修士(学術)※ 教育方法	その他	菅元 町子 <令和8年4月> 修士(学術)※ 教育方法
		熊澤 友紀子 <令和9年9月> 修士(文学)(米国) 英語海外セミナーⅠ [M] 英語海外セミナーⅡ 英語海外セミナーⅢ 海外アクティブラーニング入門 海外アクティブラーニング研修 Globalization and Society Traditional Arts in Japan		熊澤 友紀子 <令和9年9月> 修士(文学)(米国)
その他	講師	GUTIERREZ CERVANTES Lenin (Emmanuel) <令和7年4月> 修士(学術) 初めての外国語4(スペイン語)	その他	GUTIERREZ CERVANTES Lenin (Emmanuel) <令和7年4月> 修士(学術) 初めての外国語4(スペイン語)
		黒澤 純子 <令和8年4月> 修士(教育学)(カナダ) 英語圏文学Ⅰ		黒澤 純子 <令和8年4月> 修士(教育学)(カナダ) 英語圏文学Ⅰ
その他	講師	小曾川 真貴 <令和9年4月> 修士(文学) 図書館サービス特論	その他	小曾川 真貴 <令和9年4月> 修士(文学) 図書館サービス特論
		小柳 竜太 <令和7年4月> 修士(体育学) 健康と運動		小柳 竜太 <令和7年4月> 修士(体育学) 健康と運動
その他	講師	佐々木 智美 <令和10年9月> 博士(地域研究) English Grammar I English Grammar II Language Acquisition	その他	佐々木 智美 <令和10年9月> 博士(地域研究)

【認可時又は届出時】

【令和7年度】

教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	
その他	講師	佐々木 裕美 <令和8年4月> 文学修士※	佐々木 裕美 <令和8年4月> 文学修士※
		文学史 I	文学史 I
その他	講師	佐藤 規祥 <令和7年4月> 修士(文学)	佐藤 規祥 <令和7年4月> 修士(文学)
		初めての外国語3(ロシア語)	初めての外国語3(ロシア語)
その他	講師	柴田 瞳 <令和9年4月> 学士(社会学)	柴田 瞳 <令和9年4月> 学士(社会学)
		児童福祉論	児童福祉論
その他	講師	柴田(林) 有香 <令和7年4月> 修士(言語文化学)	柴田(林) 有香 <令和7年4月> 修士(言語文化学)
		初めての外国語5(イタリア語)	初めての外国語5(イタリア語)
その他	講師	周 先民 <令和7年4月> 博士(文学)	
		初めての外国語7(中国語)	
その他	講師	東海林 明美 <令和7年4月> 修士(人間発達学)	東海林 明美 <令和7年4月> 修士(人間発達学)
		Basic English 1	Basic English 1
その他	講師	杉本 正博 <令和9年4月> 経済学学士	杉本 正博 <令和9年4月> 経済学学士
		生涯学習概論	生涯学習概論
その他	講師	鈴木 章夫 <令和9年4月> 社会科学士	鈴木 章夫 <令和9年4月> 社会科学士
		道徳指導法 教育実習指導 教職実践演習(小・中・高) 教職教養 I 教職教養 II	
その他	講師	瀬治山(篠田) みど里 <令和8年4月> 家政学士	瀬治山(篠田) みど里 <令和8年4月> 家政学士
		初等家庭 家庭科教育法 I 家庭科教育法 II	初等家庭 家庭科教育法 I 家庭科教育法 II
その他	講師	曹 志偉 <令和7年4月> 文学博士(中国)	曹 志偉 <令和7年4月> 文学博士(中国)
		初めての外国語7(中国語)	初めての外国語7(中国語)
その他	講師	巢 宇燕 <令和7年4月> 博士(学術)	巢 宇燕 <令和7年4月> 博士(学術)
		初めての外国語7(中国語)	初めての外国語7(中国語)
その他	講師	反橋 一憲 <令和10年4月> 修士(教育学)	反橋 一憲 <令和10年4月> 修士(教育学)
		大学生のためのダイバーシティ 入門 ダイバーシティ研究法概論 ダイバーシティ研究法演習 ダイバーシティ表現演習 I ダイバーシティ表現演習 II	

【認可時又は届出時】

【令和7年度】

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	高橋 昌久 <令和8年4月> 博士(医学)
		学校保健
その他	講師	高宮(高宮) 貴代美 <令和8年4月> 高等学校卒
		日本語表現3
その他	講師	瀧川(塚元) 寛子 <令和7年4月> 修士(体育学)
		健康と運動
その他	講師	澁藤 千恵美 <令和7年4月> 修士(学術)※
		初めての外国語6(ポルトガル語) ポルトガル語 I ポルトガル語 II
その他	講師	田崎 明子 <令和7年4月> 文学修士※
		初めての外国語2(フランス語)
その他	講師	田中 智之 <令和7年4月> 修士(文学)※
		History of English English Grammar I English Grammar II
その他	講師	玉崎 紫 <令和8年4月> MA in Film Studies(英国)
		Film Studies I Film Studies II
その他	講師	陳 恵貞 <令和7年4月> 修士(教育心理学)※
		初めての外国語7(中国語)
その他	講師	CHEW Hui Yan (周 蔚延) <令和7年4月> 博士(学術)
		English 4(Speaking 1) English 6(Speaking 2)
その他	講師	土山 公仁 <令和9年4月> 文学士
		博物館資料論 博物館実習
その他	講師	鄧(湯海) 秀(詩) <令和7年4月> 博士(教育)
		初めての外国語7(中国語)
その他	講師	戸谷 英司 <令和8年4月> 専門学校卒
		情報セキュリティマネジメント 試験対策講座 I 情報セキュリティマネジメント 試験対策講座 II

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	高橋 昌久 <令和8年4月> 博士(医学)
		学校保健 病弱者の心理・生理・病理
その他	講師	高宮(高宮) 貴代美 <令和8年4月> 高等学校卒
		日本語表現3
その他	講師	瀧川(塚元) 寛子 <令和7年4月> 修士(体育学)
		健康と運動 スポーツ科学
その他	講師	澁藤 千恵美 <令和7年4月> 修士(学術)※
		初めての外国語6(ポルトガル語) ポルトガル語 I ポルトガル語 II
その他	講師	田崎 明子 <令和7年4月> 文学修士※
		初めての外国語2(フランス語)
その他	講師	田中 智之 <令和7年4月> 修士(文学)※
		History of English English Grammar I English Grammar II
その他	講師	玉崎 紫 <令和8年4月> MA in Film Studies(英国)
		Film Studies I Film Studies II
その他	講師	陳 恵貞 <令和7年4月> 修士(教育心理学)※
		初めての外国語7(中国語)
その他	講師	CHEW Hui Yan (周 蔚延) <令和7年4月> 博士(学術)
		English 4(Speaking 1) English 6(Speaking 2)
その他	講師	土山 公仁 <令和9年4月> 文学士
		博物館資料論 博物館実習 博物館情報・メディア論
その他	講師	鄧(湯海) 秀(詩) <令和7年4月> 博士(教育)
		初めての外国語7(中国語)
その他	講師	戸谷 英司 <令和8年4月> 専門学校卒
		情報セキュリティマネジメント 試験対策講座 I 情報セキュリティマネジメント 試験対策講座 II

【認可時又は届出時】

【令和7年度】

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	豊田 高広 <令和8年4月> 学士(社会学) 図書館制度・経営論
		永井 祐也 <令和9年4月> 博士(人間科学) 病弱者の心理・生理・病理
その他	講師	中島 美幸 <令和7年4月> 博士(文学) 大学生のためのダイバーシティ入門
		中西 由香里 <令和8年4月> 博士(図書館情報学) 児童サービス論
その他	講師	中村 奈津子 <令和7年4月> 修士(政策学) 日常生活とダイバーシティ
		半井 尚美 <令和7年4月> 修士(学術) English 1(Listening) English 2(Reading) English 5(TOEIC 2)
その他	講師	西尾 林太郎 <令和7年4月> 博士(政治学) 日本国憲法
		ニノキノコスター (鈴木 幸代) <令和7年4月> 高等学校卒 ダイバーシティ表現演習Ⅰ ダイバーシティ表現演習Ⅱ
その他	講師	丹羽 都美 <令和7年4月> 修士(文学) Practicum in English Linguistics II English Pronunciation Practice I English Pronunciation Practice II
		梅藤 仁志 <令和9年4月> 文学士 教職実践演習(小・中・高) 教職インターンシップⅠ 教職インターンシップⅡ 教職教養Ⅰ 教職教養Ⅱ
その他	講師	萩原(永井)千恵(千恵) <令和8年4月> 修士(文学) 日本語表現3

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	豊田 高広 <令和8年4月> 学士(社会学) 図書館制度・経営論
		永井 祐也 <令和9年4月> 博士(人間科学) 病弱者の心理・生理・病理
その他	講師	中島 美幸 <令和7年4月> 博士(文学) 大学生のためのダイバーシティ入門
		中西 由香里 <令和8年4月> 博士(図書館情報学) 児童サービス論
その他	講師	中村 奈津子 <令和7年4月> 修士(政策学) 日常生活とダイバーシティ
		半井 尚美 <令和7年4月> 修士(学術) English 1(Listening) English 2(Reading) English 5(TOEIC 2)
その他	講師	西尾 林太郎 <令和7年4月> 博士(政治学) 日本国憲法
		ニノキノコスター (鈴木 幸代) <令和7年4月> 高等学校卒 ダイバーシティ表現演習Ⅰ ダイバーシティ表現演習Ⅱ
その他	講師	丹羽 都美 <令和7年4月> 修士(文学) Practicum in English Linguistics II English Pronunciation Practice I English Pronunciation Practice II
		梅藤 仁志 <令和9年4月> 文学士 教職実践演習(小・中・高) 教職インターンシップⅠ 教職インターンシップⅡ 教職教養Ⅰ 教職教養Ⅱ
その他	講師	萩原(永井)千恵(千恵) <令和8年4月> 修士(文学) 日本語表現3

【認可時又は届出時】

【令和7年度】

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	
その他	講師	服部 有紀 <令和7年4月> 修士 (国際コミュニケーション学)	服部 有紀 <令和7年4月> 修士 (国際コミュニケーション学)
		Basic English 2 English 1(Listening) English 3(TOEIC 1) TOEIC Training 1a (Listening & Reading) TOEIC Training 1b (Listening & Reading) TOEIC Training 1c (Listening & Reading) Introduction to English	Basic English 2 English 1(Listening) English 3(TOEIC 1) TOEIC Training 1a (Listening & Reading) TOEIC Training 1b (Listening & Reading) TOEIC Training 1c (Listening & Reading) Introduction to English
その他	講師	PUDWILL Larry A. (Allan) <令和7年4月> Bachelor of Science (米國)	PUDWILL Larry A. (Allan) <令和7年4月> Bachelor of Science (米國)
		English 3(TOEIC 1) English 4(Speaking 1)	English 3(TOEIC 1) English 4(Speaking 1) TOEIC Training 1a (Speaking & Writing) TOEIC Training 1b (Speaking & Writing)
その他	講師	花木 由子 <令和7年4月> M.Ed (米國)	花木 由子 <令和7年4月> M.Ed (米國)
		English 3(TOEIC 1)	English 3(TOEIC 1)
その他	講師	馬場 ひとみ <令和10年4月> 修士 (人間発達学)	馬場 ひとみ <令和10年4月> 修士 (人間発達学)
		教職プレバレーション	教職プレバレーション
その他	講師	樋口 貴子 <令和7年4月> 学士 (文学)	樋口 貴子 <令和7年4月> 学士 (文学)
		日本語表現3 キャリアの形成 教職プレバレーション	日本語表現3 キャリアの形成 教職プレバレーション
その他	講師	平岩 英恵 <令和7年4月> 学士 (文学)	平岩 英恵 <令和7年4月> 学士 (文学)
		初めての外国語1 (ドイツ語)	初めての外国語1 (ドイツ語)
その他	講師	平林 美都子 <令和8年4月> 博士 (文学)	平林 美都子 <令和8年4月> 博士 (文学)
		英語圏文学 I 英語圏文学 II 英語圏文学 III	英語圏文学 I 英語圏文学 II 英語圏文学 III
その他	講師	馮 (杜) 富榮 (富栄) <令和9年4月> 教育心理学博士	馮 (杜) 富榮 (富栄) <令和9年4月> 教育心理学博士
		中国語海外セミナー I	
その他	講師	藤井 誠二 <令和7年4月> 高等学校卒	藤井 誠二 <令和7年4月> 高等学校卒
		セクシュアリティとメディア	セクシュアリティとメディア
その他	講師	藤井 勉 <令和7年4月> 学士 (経営学)	藤井 勉 <令和7年4月> 学士 (経営学)
		企画立案の基礎	企画立案の基礎
その他	講師	藤野 寛之 <令和9年4月> 博士 (児童学)	藤野 寛之 <令和9年4月> 博士 (児童学)
		図書・図書館史	図書・図書館史

【認可時又は届出時】

【令和7年度】

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	藤原 康弘 <令和8年4月> 博士(言語文化学) Corpus Linguistics
		PRIMEAU Robert <令和7年4月> 修士(英語・英語教育) English Collaboration I English Collaboration II
その他	講師	BAILEY Mark (Craig) <令和7年4月> Master of Arts (英国) Basic English 2 English 2(Reading) English 4(Speaking 1)
		堀 英太郎 <令和10年4月> 修士(教育学) 教職プレバレーション
その他	講師	本間 妙 <令和7年4月> 博士(言語文化学) 日本語非母語話者のためのアカ デミック・ライティングⅠ
		松村 淳子 <令和8年4月> 学士(芸術) 博物館展示論 博物館教育論
その他	講師	間宮 和人 <令和9年4月> 理学士 図書館情報資源特論
		三島(大鹿) 恵理子 <令和10年4月> M.Ed. (Cultural Studies in Education) (米園) Language Acquisition
その他	講師	三井 裕美 <令和8年4月> 短期大学卒 インターンシップ概論
		水野(豊田) 晶子 <令和7年4月> 博士(学術) 初めての外国語3(ロシア語)
その他	講師	水野 友貴 <令和7年4月> 日英/英日通訳・翻訳学修士 (豪州) English 1(Listening) English 2(Reading) English 3(TOEIC 1)
		三和 義武 <令和10年4月> 博士(教育) 職業としての教育 専門演習Ⅰa 専門演習Ⅰb 専門演習Ⅱa 専門演習Ⅱb 卒業研究 キャリア発達論

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	藤原 康弘 <令和8年4月> 博士(言語文化学) Corpus Linguistics
		PRIMEAU Robert <令和7年4月> 修士(英語・英語教育) English Collaboration I English Collaboration II
その他	講師	BAILEY Mark (Craig) <令和7年4月> Master of Arts (英国) Basic English 2 English 2(Reading) English 4(Speaking 1)
		堀 英太郎 <令和10年4月> 修士(教育学) 教職プレバレーション
その他	講師	本間 妙 <令和7年4月> 博士(言語文化学) 日本語非母語話者のためのアカ デミック・ライティングⅠ
		松村 淳子 <令和8年4月> 学士(芸術) 博物館展示論 博物館教育論
その他	講師	間宮 和人 <令和9年4月> 理学士 図書館情報資源特論
		三島(大鹿) 恵理子 <令和10年4月> M.Ed. (Cultural Studies in Education) (米園)
その他	講師	三井 裕美 <令和8年4月> 短期大学卒 インターンシップ概論
		水野(豊田) 晶子 <令和7年4月> 博士(学術) 初めての外国語3(ロシア語)
その他	講師	水野 友貴 <令和7年4月> 日英/英日通訳・翻訳学修士 (豪州) English 1(Listening) English 2(Reading) English 3(TOEIC 1)
		三和 義武 <令和10年4月> 博士(教育)

【認可時又は届出時】

【令和7年度】

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	森 絵里 <令和7年4月> 学士(仏文学) ダイバーシティ関係行政論 [M]
		森本 俊之 <令和8年4月> 修士(文学)※ 日本語表現3
その他	講師	MOLOTSI Prisca (M. K.) <令和7年4月> 大学院卒 English Collaboration I English Collaboration II
		安田(尾関) 朋江 <令和8年4月> 博士(法務) 日本語表現3
その他	講師	山口 瑠生 <令和9年4月> 修士(体育学)※ スポーツ科学 健康と運動
		山田(磯部) 久美子 <令和7年4月> 文学修士※ Basic English 1 Basic English 2 English 3(TOEIC 1) English 5(TOEIC 2) Introduction to English 英語圏文学Ⅱ 英語圏文学Ⅳ
その他	講師	山田(荒川) 幸代 <令和7年4月> 修士(文学) TOEIC Training Ⅰa (Listening & Reading) TOEIC Training Ⅰb (Listening & Reading) 英語圏文学Ⅰ 英語圏文学Ⅲ
		山田 珠実(珠美) <令和7年4月> 学士(文学) ダイバーシティ表現演習Ⅰ ダイバーシティ表現演習Ⅱ
その他	講師	吉枝 恵 <令和7年4月> 修士(英語・英語教育学) Basic English 1 English 5(TOEIC 2) Introduction to English
		吉田 智美 <令和8年4月> 修士(人間関係学) 日本語表現3
その他	講師	LEAF David H. (Harold) <令和7年4月> Bachelor of Science (米園) English 2(Reading) English 4(Speaking 1) English 6(Speaking 2)

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	森 絵里 <令和7年4月> 学士(仏文学) ダイバーシティ関係行政論 [M]
		森本 俊之 <令和8年4月> 修士(文学)※ 日本語表現3
その他	講師	MOLOTSI Prisca (M. K.) <令和7年4月> 大学院卒 English Collaboration I English Collaboration II
		安田(尾関) 朋江 <令和8年4月> 博士(法務) 日本語表現3
その他	講師	山口 瑠生 <令和9年4月> 修士(体育学)※
		山田(磯部) 久美子 <令和7年4月> 文学修士※ Basic English 1 Basic English 2 English 3(TOEIC 1) English 5(TOEIC 2) Introduction to English 英語圏文学Ⅱ 英語圏文学Ⅳ
その他	講師	山田(荒川) 幸代 <令和7年4月> 修士(文学) TOEIC Training Ⅰa (Listening & Reading) TOEIC Training Ⅰb (Listening & Reading) 英語圏文学Ⅰ 英語圏文学Ⅲ
		山田 珠実(珠美) <令和7年4月> 学士(文学) ダイバーシティ表現演習Ⅰ ダイバーシティ表現演習Ⅱ
その他	講師	吉枝 恵 <令和7年4月> 修士(英語・英語教育学) Basic English 1 English 5(TOEIC 2) Introduction to English
		吉田 智美 <令和8年4月> 修士(人間関係学) 日本語表現3
その他	講師	LEAF David H. (Harold) <令和7年4月> Bachelor of Science (米園) English 2(Reading) English 4(Speaking 1) English 6(Speaking 2)

【認可時又は届出時】

【令和7年度】

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	
その他	講師	LACEY Charles F. (Fitzgerald) <令和7年4月> Master of Arts (米国)	LACEY Charles F. (Fitzgerald) <令和7年4月> Master of Arts (米国)
		English 1(Listening) English 2(Reading)	
その他	講師	渡辺(渡邊) かよ子 <令和10年4月> Ph.D.in Education (米国)	渡辺(渡邊) かよ子 <令和10年4月> Ph.D.in Education (米国)
		専門演習Ⅰa 専門演習Ⅰb 専門演習Ⅱa 専門演習Ⅱb 卒業研究 比較教育論 教育文化史 国際理解教育論 生涯発達支援論	
その他	講師	王 岩 <令和7年4月> 博士(文学)	王 岩 <令和7年4月> 博士(文学)
		初めての外国語7(中国語)	
			伊藤 佐奈美 <令和9年4月> 博士(教育学)
			病弱者の教育課程及び指導法
			大石(後藤) 理子 <令和7年4月> 学術博士(文学)
			Basic English 1 Basic English 2 English 1 (Listening) English 2 (Reading) Introduction to English
			小柳津 和博 <令和9年4月> 修士(教育学)
			病弱者の教育課程及び指導法
			梶川 しのぶ <令和7年4月> 修士(文学)
			入門日本語A
			小池 理穂 <令和8年4月> 修士(教育学)
			教育相談Ⅰ
			郷右近 歩 <令和9年4月> 博士(教育学)
			病弱者の教育課程及び指導法
			佐藤 賢 <令和7年4月> 体育学士
			特別支援教育論
			鈴木 かおり <令和7年4月> 修士(学術)
			入門日本語B

【認可時又は届出時】

【令和7年度】

教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	助教	阿部 夢 <令和7年4月> 修士(学術) キャリアの形成
その他	助教	猪狩 英美 <令和7年4月> 修士(人文学) 違いを共に生きる・ライフデザイン 探究・違いを共に生きるⅠ 探究・違いを共に生きるⅡ
その他	助教	梅原 聡 <令和7年4月> 博士(人間科学) CCCスタートアップ講座 ボランティア まちづくりと地域活動 ファシリテーター養成講座 CCCキズナプロジェクトA

教員 区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	瀧山(徳田) みど里 <令和8年4月> 家政学士 初等家庭
その他	講師	中村 遼 <令和7年4月> 博士(文学) 日本語表現2
その他	講師	藤部 文子 <令和9年4月> 博士 知的障害者の心理・生理・病死
その他	講師	原田 悦子 <令和8年4月> 教育学士 家庭科教育法Ⅰ 家庭科教育法2
その他	講師	松井 孝彦 <令和9年4月> 修士(学校教育論) 英語科教育法Ⅲ(中・高) 英語科教育法Ⅳ(中・高)
その他	講師	村瀬 由佳 <令和7年4月> 社会科学修士 N1対策講座Ⅰ N1対策講座Ⅱ
その他	講師	吉本 裕史 <令和7年4月> 修士(文学) 日本語表現2
その他	助教	阿部 夢 <令和7年4月> 修士(学術) キャリアの形成 インターンシップ観動 インターンシップ研修 海外インターンシップ
その他	助教	梅原 聡 <令和7年4月> 博士(人間科学) CCCスタートアップ講座 ボランティア まちづくりと地域活動 ファシリテーター養成講座 CCCキズナプロジェクトA

【認可時又は届出時】

【令和7年度】

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名		
その他	助教	岡田 守弘 <令和7年4月> 修士(国際開発学)	その他	助教
		CCCスタートアップ講座 ボランティア ファシリテーター養成講座 CCCキズナプロジェクトB		
その他	助教	菊池 美由紀 <令和7年4月> 博士(教育学)	その他	助教
		キャリアの形成 インターンシップ概論 インターンシップ研修 海外インターンシップ		
その他	助教	熊澤 友紀子 <令和7年4月> 修士(文学)(米国)	その他	助教
		英語海外セミナーⅠ [M] 英語海外セミナーⅡ 英語海外セミナーⅢ 海外アクティブラーニング入門 海外アクティブラーニング研修 Globalization and Society Traditional Arts in Japan		
その他	助教	佐々木 智美 <令和7年4月> 博士(地域研究)	その他	助教
		English Grammar I English Grammar II Language Acquisition		
その他	助教	反橋 一憲 <令和7年4月> 修士(教育学)	その他	助教
		大学生のためのダイバーシティ入門 ダイバーシティ研究法概論 ダイバーシティ研究法演習 ダイバーシティ表現演習Ⅰ ダイバーシティ表現演習Ⅱ		
その他	助教	三島(大鹿) 恵理子 <令和9年4月> M.Ed.(Cultural Studies in Education)(米国)	その他	助教
		Language Acquisition		
その他	助教	山口 瑠生 <令和7年4月> 修士(体育学)※	その他	助教
		スポーツ科学 健康と運動		
			その他	助教
		伊藤(大久保) 泰余子 <令和8年4月> 修士(教育) インターンシップ概論 インターンシップ研修 海外インターンシップ		

【認可時又は届出時】

【令和7年度】

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名		担当授業科目名
			その他	小川 満梨奈 <令和7年4月> 修士(学術) 日本語Ⅱ 入門日本語A 入門日本語B
			その他	貴 瑛 <令和7年4月> 博士(理学) GCGスタートアップ講座 ボランティア GCGキズナプロジェクトA まちづくりと地域活動
			その他	藤岡 直 <令和7年4月> 実務教育学修士(専門職) インターシップ概論 インターシップ研修 海外インターシップ キャリアの形成

(注) 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)(その2の2)(その2の3)に準じて作成してください。
なお、設置認可時又は届出時、改正後大学設置基準等(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、改正後大学設置基準等(令和4年10月1日施行)の適用以前については、改正前様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る届出書類作成の手引」の「教員名簿」を確認してください。
- 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て(基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」)以外の教員(助手を除く)(改正後大学設置基準等の適用以前は兼任、兼任教員)を含む。)を黒字で記入してください。
その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
- 年齢は、それぞれ年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
- 記載は、設置認可時又は届出時における「大学の設置等に係る届出書類作成の手引」の「教員名簿」に記載されている「教員区分」(改正後大学設置基準等の適用以前は「専任等区分」)の順に記入してください。
- 改正後大学設置基準等(令和4年10月1日施行)の適用以降については、主要授業科目にあたる「担当授業科目名」に下線を引いてください。(大学院、高等専門学校は除く)
- 教員がサバティカル等で不在の期間がある場合、その期間(年月日)を上段「学位」の下へ記入してください。
- 不要な年度(令和6年度開設であれば令和5年度以前)の表は適宜削除してください。
- 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「担当授業科目名」の上段に変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目名を記入するとともに、下段に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目名を記入してください。

(1) ①-②担当教員表に関する変更内容

【令和7年度】

①教育内容の充実を図るために担当者を変更			
・ 猶原 秀明	・ 浅井 敬一郎 (敬一郎)	・ 石川 雅之	・ 野井 未加
・ 牧 勝弘	・ 和田 郁雄	・ 門間 博	・ 中林 (大石) 律子
・ 石川 佳奈	・ 猪狩 英美	・ 梅原 聡	・ 加藤 恵子
・ 佐々木 智美	・ 周 先民	・ 反橋 一憲	・ 高橋 昌久
・ PUDWILL Larry A	・ 大石 瑤子	・ 小柳津 和博	・ 梶川 しのぶ
・ 佐藤 賢	・ 鈴木 かおり	・ 瀬治山 (篠田) みど里	・ 中村 建
・ 松井 孝彦	・ 村瀬 由佳	・ 吉本 裕史	・ 阿部 夢
・ 小川 満梨奈	・ 黄 璐	・ 藤岡 蘭	・ チョ スルソップ
・ 神谷 政和	・ 菅野(山崎) 淑		
②昇任人事および基幹教員の適否などによる身分、役職などの配置変更			
・ 中林 (大石) 律子			

(注) 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

- ・ **認可で設置された学部等の基幹(専任)教員を変更する場合は**、当該基幹(専任)教員が授業を開始する前に必ず「基幹(専任)教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(A C教員審査)を受けてください。

原則としてA C教員審査を受けずに基幹(専任)教員として授業等を担当することは出来ません。

なお、改正前大学設置基準等に基づいて認可を受けて設置された学部等が、改正後大学設置基準等への適用のため、大学が基幹教員の要件を満たすと判断した

「専任教員」を「基幹教員」とする場合は、A C教員審査を受審する必要はない扱いとしています。(改正後大学設置基準等の適用にあたり、

「基幹教員」の担当授業科目を追加する場合、「基幹教員」の担当授業科目の内容を変更するなど、A C教員審査の受審を求めている事由が発生する場合は、A C教員審査を受審する必要があります。)

- ・ A C教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。

なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。

- ・ 不要な年度(令和6年度開設であれば令和5年度以前)の表は適宜削除してください。

(2) 基幹教員数等

(注) 計画の区分が学部等連係課程実施基本組織(学科連係課程実施学科)の設置の場合、大学設置基準第四十一条第二項(短期大学設置基準第二条の二)に基づき「連係協力学部等(連係協力学科)」の基幹教員数について、「(2)-① 設置基準上の必要基幹教員数」及び「(2)-② 基幹教員数等【大学】」を連係協力学部等(連係協力学科)ごとに別ファイルで作成してください。

(2)-① 設置基準上の必要基幹教員数

完成年度時における設置基準上の必要基幹教員数(α)	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	うち、完成年度時における設置基準上の専ら当該学部等の教育研究に従事する必要基幹教員数(α)の4分の3以上)
10	5	8
名	名	名

(注) 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一、高等専門学校設置基準第六条第九項により算出される基幹教員数を記入してください。
 ・高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2)-② 基幹教員数等【大学・高専】

設置時の計画							現在(報告時)の状況						
教授	准教授	講師	助教	計(A)	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者(「基(主専)」及び「基(専)」の計(A*))	助手(A')	教授	准教授	講師	助教	計(B)	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者(「基(主専)」及び「基(専)」の計(B*))	助手(B')
14	5	0	0	19	19	0	16	5	0	0	21	21	0
(16)	(5)	(0)	(0)	(21)	(21)	(0)							
現在(報告時)の完成年度時の状況							現在(報告時)の完成年度時の計画						
教授	准教授	講師	助教	計(C)	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者(「基(主専)」及び「基(専)」の計(C*))	助手(C')	教授	准教授	講師	助教	計(D)	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者(「基(主専)」及び「基(専)」の計(D*))	助手(D')
14	5	0	0	19	19	0	14	5	0	0	19	19	0
[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	(0)	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 高等専門学校の場合、「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者(「基(主専)」及び「基(専)」の計)」欄は、「うち専ら当該高等専門学校の教育に従事する者(「基(主専)」及び「基(専)」の計)」として記入してください。
 なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、「設置時の計画」欄は「設置時の計画(改正前大学設置基準等)」とした上で、「専任教員」及び「助手」の人数を記入してください。
 また、「計(A)」の「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者(「基(主専)」及び「基(専)」の計(A*))」欄には「-」を記入してください。
 ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 ・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)
 ・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢(歳)	報告時(上記(B))の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時(上記(C))の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	8	6
歳	名	名

(注) 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)-④ 設置時の計画に対する教員充足率

【基幹教員全体】
 現在(報告時)の完成年度時の状況(C) = $\frac{19}{19} = 100$ %
 設置時の計画(A)

【基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者】
 現在(報告時)の完成年度時の状況(C*) = $\frac{19}{19} = 100$ %
 設置時の計画(A*)

(注) 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数 = $\frac{8}{21} = 38.09$ %
 現在(報告時)の状況(B)

(注) 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

現在(報告時)の完成年度時の状況(C) = $\frac{0}{0} = -$ %
 設置時の計画(A)

(注) 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 基幹（専任）教員辞任等の理由

(3) - ① 基幹（専任）教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	基幹（専任）教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
							該当なし
合計（D）					後任補充状況の集計（E）		
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

(注) 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての基幹（専任）教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。

- ・「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。
- ・就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②基幹（専任）教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時まで基幹（専任）教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
- ・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼任教員）が担当する（している）場合は「②」
- ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 基幹（専任）教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	基幹（専任）教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
							該当なし
合計（F）					後任補充状況の集計（G）		
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

(注) 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての基幹（専任）教員**について、記入してください。（学年進行中に基幹教員の要件を満たさなくなったことにより、基幹教員でなくなった教員についても記入してください。）

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時まで基幹（専任）教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
- ・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼任教員）が担当する（している）場合は「②」
- ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{0}{21} = 0 \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和6年度報告書から、新たに辞任等した基幹（専任）教員等の状況

人

(注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した基幹（専任）教員数の合計数を記載してください。

・令和7年度開設の学科等の場合、(D) + (F) と同数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した基幹（専任）教員に対する後任補充状況

番号	職位	基幹（専任）教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
						該当なし			
合計			後任補充状況の集計						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	
	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	
	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	

(注) ・ 定年により退職した全ての基幹（専任）教員について、記入してください。

・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに基幹（専任）教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」

に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。

・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」 ・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 基幹（専任）教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(注) ・ 上記(3)の基幹（専任）教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の の 実 施 計 画
届 出 時 (令和6年度)	完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員研究実施組織における教員編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。 【届出】 遵守事項	履行中	退職年齢を超える基幹教員については、本学の定年規程等に定める従前の例に従い、適切に運用を行う予定である。なお、退職に伴う欠員については、文部科学省の設置基準に則った基幹教員の人数を下回ることないよう、適宜教員採用を行うこととしている。採用にあたっては年齢構成等に留意しつつ、教育学部教育学科のディプロマ・ポリシー（DP）を実現するために不足のないよう、十分な教員採用を行っていく予定である。 (7)
届 出 時 (令和6年度)	文学部国文学科の収容定員超過の是正に努めること。 【届出】 遵守事項	令和7年度入試の合格者歩留まり想定をこれまでよりも丁寧に行ったことで、令和7年度入学者数は令和6年度入学者数を多少下回ることができたが、収容定員超過の改善には至らなかった。(7)	令和8年度入試以降の合格者歩留まり想定をこれまでよりも更に綿密に行うことにより、収容定員超過の是正を確実に実行できるよう、誠心誠意努める所存である。 (7)
届 出 時 (令和6年度)	食健康科学部食創造科学科の収容定員未充足の是正に努めること。 【届出】 遵守事項	開設初年次（令和6年度）入学者数は66人（入学定員超過率：0.55）であったが、令和7年度入学者数は95人（入学定員超過率：0.79）となり、これに伴い収容定員超過も0.55から0.67に改善した。(7)	令和7年度入学者数が昨年以上となったこともあり、ある程度の収容定員充足の適正化を計ることができた。今後も収容定員充足に向けて効果的な取組や効果測定等を継続的に行い、収容定員未充足が続かないよう引き続き努力していく予定である。(7)

(注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおり記載してください。

【令和6年度報告書から記載内容に変更がある場合】

令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「(6)」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(7)」と記載してください。

【令和6年度報告書から記載内容に変更がない場合】

令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「(6) (7)」と記載してください。

【令和7年度から新たに調査対象となった学科等又は令和6年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(7)」と記載してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<教育学部 教育学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

2003年度より副学長を委員長とする「教育内容改善委員会」を設置し、2006年度より名称を「FD委員会」に変更した。

2017年度には、本学における内部質保証の柱であるFDと教育研究活動及び教育研究環境等、大学教育・研究の諸事項に関する自己点検・評価及びその結果に基づく充実改善及び大学全体の内部質保証に係る諸事項の意思決定を行うことを目的として「FD及び自己点検・評価委員会」を設置した。

教育学部においても、2025年4月の学部設置に合わせ「愛知淑徳大学教育学部FD及び自己点検・評価実施委員会規則」を制定するとともに、同委員会を設置し、FD及び内部質保証の推進を図っていくこととしている。（「愛知淑徳大学FD及び自己点検・評価委員会規程」：別添参照）

（「愛知淑徳大学教育学部FD及び自己点検・評価実施委員会規則」：別添参照）

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

教育学部のFD及び自己点検・評価実施委員会を、本年度は教育学部の学部運営委員会を兼ねて開催・運営することとし、第1回を4月9日（水）に開催し全員出席した。次回は6月にFD研修会を開催し、その後も研修会で検討すべき内容等を含め、定期的に委員会を開催する予定である。

c 委員会の審議事項等

- ・ 授業技術向上等のための学生による授業アンケートの実施に関する事項
- ・ 教育学部主催の「FD研修会」の実施に関する事項
- ・ 教育学部における自己点検・評価の方法、計画の策定及び実行に関する事項 等

② 実施状況

a 実施内容

- ・ 教育目標、授業方法、学生指導の方法等についての研究会・講演会の開催
- ・ 授業アンケートの実施 等

b 実施方法

- ・ 教育目標、授業方法、学生指導の方法等についての研究会・講演会の開催

教育学部のFDは、今年度は教育学部運営委員会が兼ねて運営することとし、第1回は4月9日（水）に開催した。具体的には6月25日（水）15時20分から「ポートフォリオの活用方法」をテーマとしてFD研修会を実施する計画である。この研修では、大学の情報管理システムCSにポートフォリオが今後導入された場合、学修者の支援として有効に活用する具体的な方法について検討する。また、同時にDP評価情報として可視化された学修成果に対してどのようにカリキュラム改編等を行っていくと良いのかについて研修する。

また、問題解決力などのリテラシーを測定するため、GPSアカデミックを受検した。各自が4月4日から4月18日までオンラインで実施した。結果はアドバイザーが個票をもとに面談をしながら返却する。全体の傾向は6月の研修会で報告する予定である。

- ・ 授業アンケートの実施

本学の取り組みとして、授業アンケートを例年同様、前後期各1回の合計2回、全教員1科目を対象に実施している。前期は6月25日（水）～7月8日（水）、後期は12月2日（火）から12月15日（月）に実施予定である。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・教育目標、授業方法、学生指導の方法等についての研究会・講演会の開催
開催日程を講師の都合に合わせて検討する予定である。原則として、本学の専任教員（専任教員とは、専ら本学における教育研究に従事する教員を示す。以下同）全員の参加を義務付ける予定である。
- ・授業アンケートの実施
専任教員全員を対象として、実施時期は前述の通りの予定である。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・教育目標、授業方法、学生指導の方法等についての研究会・講演会の開催
研究会・講演会の成果は、全学のFD及び自己点検・評価委員会に報告が義務付けられている。
教育目標については、教員個々がそれぞれの授業や学生指導に活かし、実践する予定である。
教育内容（授業方法等）の改善については、教育学部として必要に応じて、教育課程（カリキュラム）の変更等を適宜行うこととしている。
これら全ての対応について、教育学部のFD及び自己点検・評価委員会で協議・報告する予定である。
- ・授業アンケートの実施
各専任教員は、授業アンケートの結果を踏まえて、その感想と改善点について報告書を作成し、大学に提出することとなっている。教育学部独自の取り組みとしては、アンケート評価を受けての所感や他の専任教員の授業改善の取り組みについて、教育学部で集約し、検討を行う予定である。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

授業アンケートは、前期は6月25日（水）～7月8日（水）、後期は12月2日（火）から12月15日（月）に実施予定である。

b 教員や学生への公開状況、方法等

授業アンケートの集計結果と分析は、教育学部教授会で報告の後、全学のFD及び自己点検・評価委員会で報告、その後、アンケートに寄せられた学生の自由記述と教員による回答を学内ポータルサイト（Campus Square）上に公開する予定である。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

a 委員会の設置状況

該当なし

b 委員会の開催状況（回数や開催日など）

該当なし

c 委員会の審議事項等

該当なし

d その他

該当なし

② 審議状況

a 審議した内容

該当なし

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

該当なし

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

教育学部は、新入生に対して、入学直後に学修全般及び履修方法に関する各種ガイダンスを実施し、大学での学びを円滑に開始できるよう可能な限り支援を行っている。

教育学部は、学生自らが主体的に自己の特性を活かしながら進路決定し、教育の本質である人間性について広い視野から考えられる確かな専門的知識と時代や環境の変化に対応できる優れた実践的能力を身に付ける人材を育成することを目的とした教育プログラムを実現するために、4年間で小学校、中学校・高等学校（英語）及び特別支援学校の4つの教諭一種免許状の取得が可能なカリキュラム（教育課程）とし、学校教育コース、英語教育コース、特別支援教育コースの3コースを設ける（2年次からコース所属となるが、どのコースに所属しても他のコースの科目を自由に選択し、学修することができる枠に囚われない連携が可能な「ゆるやかなコース制」が特色）。具体的には、小学校教諭免許状の取得に必要な科目を1年次から全員が共通に学び、中学校・高等学校（英語）、特別支援学校の教諭免許状の取得に必要な科目は2年次から学ぶ（一部1年次から開講を含む）。1年次から全員が「基礎科目」「教育の基礎的理解に関する科目」、「小学校教員養成科目」、「中学校・高等学校（英語）教員養成科目」、「特別支援学校教員養成科目」を共通に履修することにより、「教育を多面的に捉える視点と専門的知識（知識・理解）」（DP1）を身に付けることができる。「基礎科目」、「教育の基礎的理解に関する科目」はとりわけ1年次に多く設定しており、ここで教育を多面的に捉える視点と専門的知識の確固たる土台を固めることができると考えている。

また、教育学部では上記で述べた教諭一種免許状が取得可能となっており、希望する学生に対しては、全学のセンターである「教職・司書・学芸員教育センター」と連携等を行い、個別に履修相談に応じ、履修すべき科目について適切な指導を行う予定である。

なお、1年次は、大学で学ぶことの意味を考え、自律的・自発的学習に必要な思考法・方法論を学「First Year Seminar」や教育学の基礎的科目である「教育原理」や「教育制度」、「教育心理学」、現在の学校現場を実体験する実習科目「学校教育体験」等を開講し、教育学部の設置の趣旨・目的の達成に向けた教育が展開できると確信している。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

令和6年4月5日 公表

b 公表方法

愛知淑徳大学公式ホームページ上に既に公開済み (<https://www.aasa.ac.jp/>)

③ 認証評価を受ける計画

（専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。）

令和5年度に評価機関（大学基準協会）の評価を受審済みである（次回受審は、令和12年度予定）。

（注）・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和7年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ a で「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

≪ a で公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

愛知淑徳大学 F D 及び自己点検・評価委員会規程

(設置)

第1条 愛知淑徳大学（以下、「本学」という。）の教育研究環境の充実改善に活用し、教育研究水準の向上を図り大学の目的及び社会的使命を達成するために、本学における内部質保証の柱である F D（ファカルティ・ディベロップメント）と教育研究活動及び教育研究環境等、大学教育・研究の諸事項に関する自己点検・評価及びその結果に基づく充実改善及び発展を目的として、全学の内部質保証推進組織（「大学運営委員会」及び「F D 及び自己点検・評価専門委員会」と各部局の内部質保証に係る諸活動との連携・調整を行い、大学全体の内部質保証に係る諸事項の意思決定を行うことを目的として、愛知淑徳大学協議会（以下、「大学協議会」という。）のもとに本学に F D 及び自己点検・評価委員会を設ける。

(定義)

第2条 本学における F D とは、教育・学習効果を最大限に高めることを目標とした、授業の改善、教育課程の改善及び組織の整備・改革への組織的な取り組みの総称である。また、自己点検・評価とは、大学の「理念・目的」「内部質保証」「教育研究組織」「教育課程・学習成果」「学生の受け入れ」「教員・教員組織」「学生支援」「教育研究等環境」「社会連携・社会貢献」「大学運営・財務」等、大学教育・研究の諸事項に関する自己点検・評価及び改善方策の策定の組織的な取り組みの総称である。

(所掌事務)

第3条 F D 及び自己点検・評価委員会は、大学全体の F D に係る諸活動、自己点検に係る実施作業、調査結果の検討、評価及び改善案等を総括し、調査結果を有効的に活用することを目的として、次の各号に掲げる事項を行う。

- (1) 大学全体の F D の実施内容の決定。
- (2) 大学全体の内部質保証に係る諸活動の計画、実施、点検・評価、改善に関する実施内容の決定。
- (3) 各部局の F D 及び教育・研究の諸事項に関する自己点検・評価活動に関する意見交換、意見調整、総括。
- (4) 自己点検・評価等報告書の作成及び公表に関すること。
- (5) その他、本学の内部質保証に係る事項で、委員長が必要と認めた事項。

(F D 及び自己点検・評価委員会)

第4条 F D 及び自己点検・評価委員会は、次の各号に掲げる委員をもって構成する。

- (1) 副学長
- (2) 学長補佐
- (3) 各学部長
- (4) 各研究科長
- (5) 各教育センター・部門長
- (6) 各学部・研究科選出の委員
- (7) 学長が委嘱した者

2 F D 及び自己点検・評価委員会に委員長及び副委員長を置き、委員長は副学長を、副委員長は学長補佐をもって充てる。

(会議)

第5条 F D 及び自己点検・評価委員会は、当該委員会の委員長が招集し、その議長となる。

2 委員長に事故あるときは、副委員長が議長の職務を行う。

(実施委員会)

第6条 F D 及び自己点検・評価の円滑化を図るため、学部、研究科、図書館、研究所、教育センター及び部門（以下、「学部等」という。）に、それぞれ「F D 及び自己点検・評価実施委員会」（以下、「実施委員会」という。）を置くことができる。

2 実施委員会の運営については、当該学部等が定めるものとする。

(関係者の出席)

第7条 FD及び自己点検・評価委員会の委員長は、必要があると認めるときは、当該委員会に関係者の出席を求めることができる。

(大学運営委員会への報告)

第8条 FD及び自己点検・評価委員会の委員長は、[第3条](#)に規定する事項について審議経過及び結果を総括し、大学運営委員会に報告あるいは必要な提言を行い、また必要に応じて、大学協議会、学部教授会、大学院研究科委員会及び関係部局に報告するものとする。

(庶務)

第9条 FD及び自己点検・評価委員会の庶務は、それぞれの担当部局が行う。

2 庶務は、当該委員会の所掌事務について、必要な調査、資料の収集並びに議事録の作成にあたる。

(雑則)

第10条 この規程の改廃は、大学協議会の議を経て、学長が行う。

附 則

(施行期日)

1 この規程は、平成29年4月1日から施行する。

2 本規程の施行により、「愛知淑徳大学自己点検・評価委員会規程（平成23年4月1日施行）」及び「愛知淑徳大学FD委員会規程（平成25年4月1日施行）」は廃止する。

愛知淑徳大学大学院健康栄養科学研究科 F D 及び自己点検・評価実施委員会 規則

(趣旨)

第1条 この規則は、[愛知淑徳大学 F D 及び自己点検・評価委員会規程第6条](#)に基づき、健康栄養科学研究科 F D 及び自己点検・評価実施委員会（以下「委員会」という。）の運営に関して必要な事項を定める。

(委員会の構成)

第2条 委員会は、次に掲げる委員をもって構成する。

- (1) 研究科長
- (2) 教務委員長
- (3) 学生生活委員長
- (4) その他必要に応じ研究科長が指名する者

(任期)

第3条 委員の任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。

(委員長)

第4条 委員会に、研究科長の指名により委員長を置く。

(委員会の招集)

第5条 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

2 委員長に事故あるときは、委員会においてあらかじめ定めた者が、議長の職務を代行する。

(定足数及び表決数)

第6条 委員会は、委員の半数以上の出席がなければ、開催することができない。

2 議事は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(審議及び執行事項)

第7条 委員会は、次の事項を審議及び執行する。

- (1) 研究科における F D (ファカルティ・ディベロップメント) の推進に関すること
- (2) 研究科の理念・目的の適切性についての定期的な検証
- (3) 研究科の教員編成の適切性についての定期的な検証
- (4) 研究科における自己点検・評価の方法及び計画の策定に関すること
- (5) 研究科における自己点検・評価の実施に関すること
- (6) 研究科に関する自己点検・評価報告書の作成及び公表に関すること
- (7) その他、委員長が必要と認めること

(改廃)

第8条 この規則の改廃は、研究科委員会の議を経て、研究科長の上申により学長が行う。

附 則

この規則は、令和6年4月1日から施行する。